



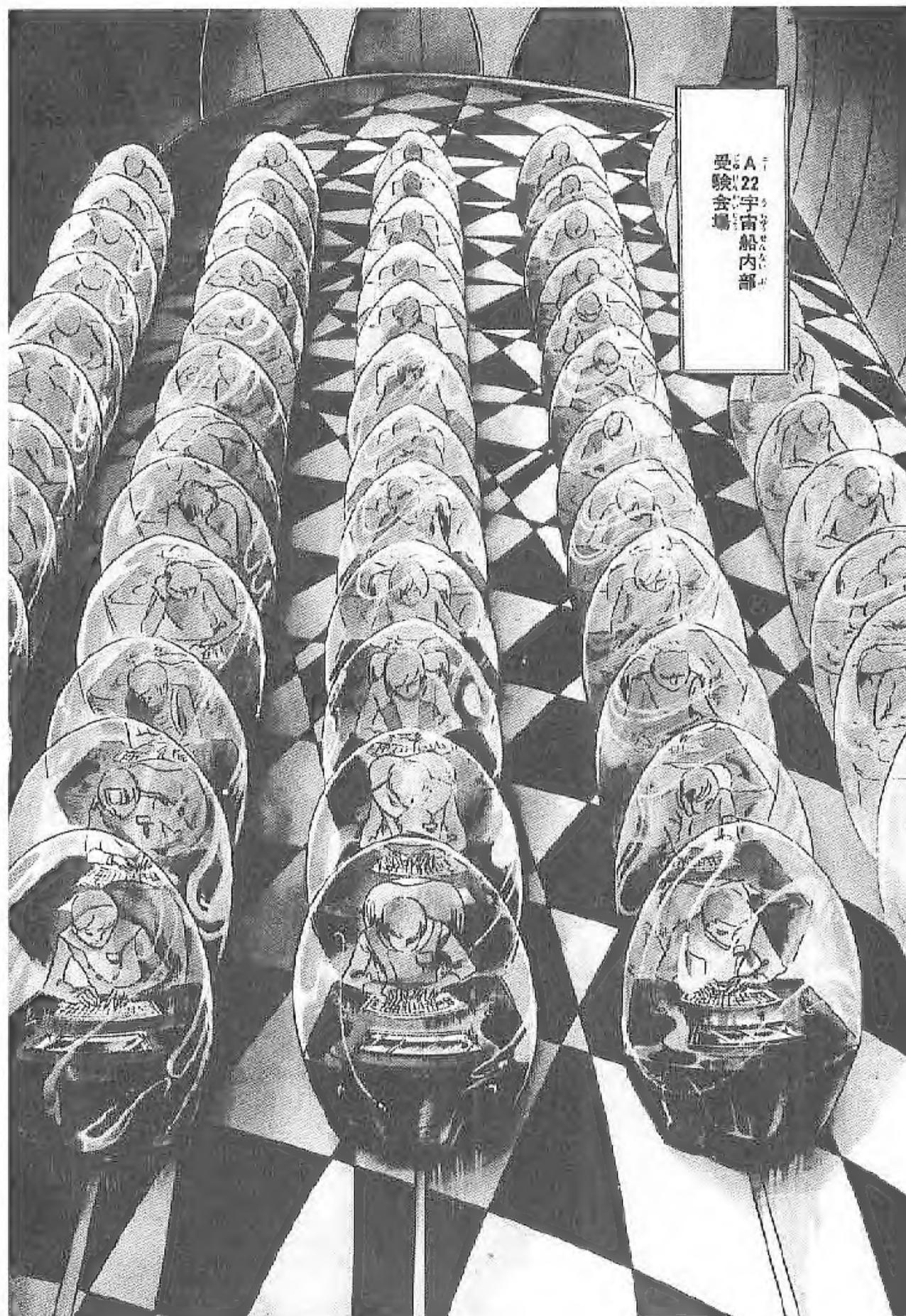
地球概略史

地球においてワープ航法と反重力の発見は、宇宙旅行を驚異的に促進させた。それから200年のあいだに地球は51の植民惑星を持つにいたったが、自治を望む惑星移民たちと、地球連邦政府の小ぜりあいには、たえることがなかった。が、ある惑星での異星人の発見ともない、異星人との最初の接触がおけると、この新事態に対処して、地球人は一致団結。地球連邦と51の植民惑星との総合政府・テラを発足させる。





その後、地球はロタ、セグル、サバの3大国と小さなほかの種からなる星間連盟に
テラ名で加入、多くの星ぼしに進出した。
精神形成面で、多く類似の見られるサバ系星人に、ライバル意識をもやし、
小ぜりあいをくりかえしつつも、
400年後にはロタ、セグル、サバにつづく強国となる。
人口はテラ、サバ、セグル、ロタの順で多い。
異星人同士の結婚も、ロタ系をのぞいては、ほぼ可能。
(ロタ系は特殊な宗教下にあるため交易したいがむずかしい)

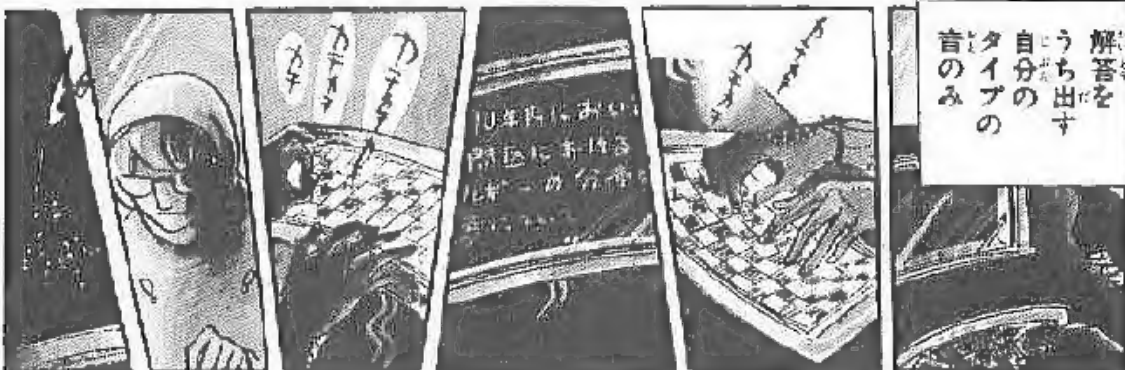


A22 宇宙船内部
受験会場

つぎつぎと
問題を出す
コンピューターの
軽いうなり



防音装置のついた
半透明のカプセルの中で
受験生たちに
聞こえるのは



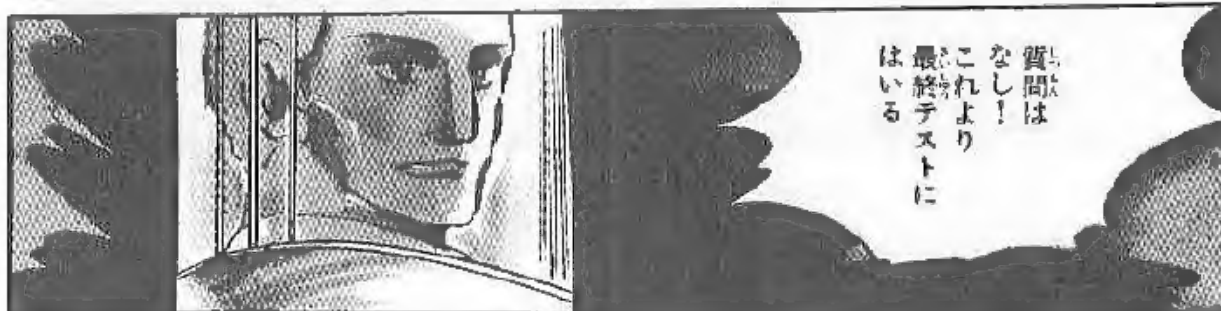
解答を
うち出す
自分の
タイプの
音のみ

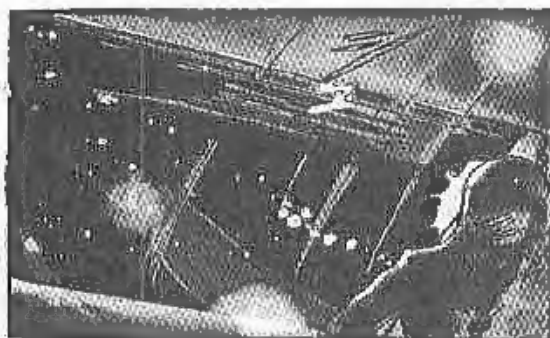


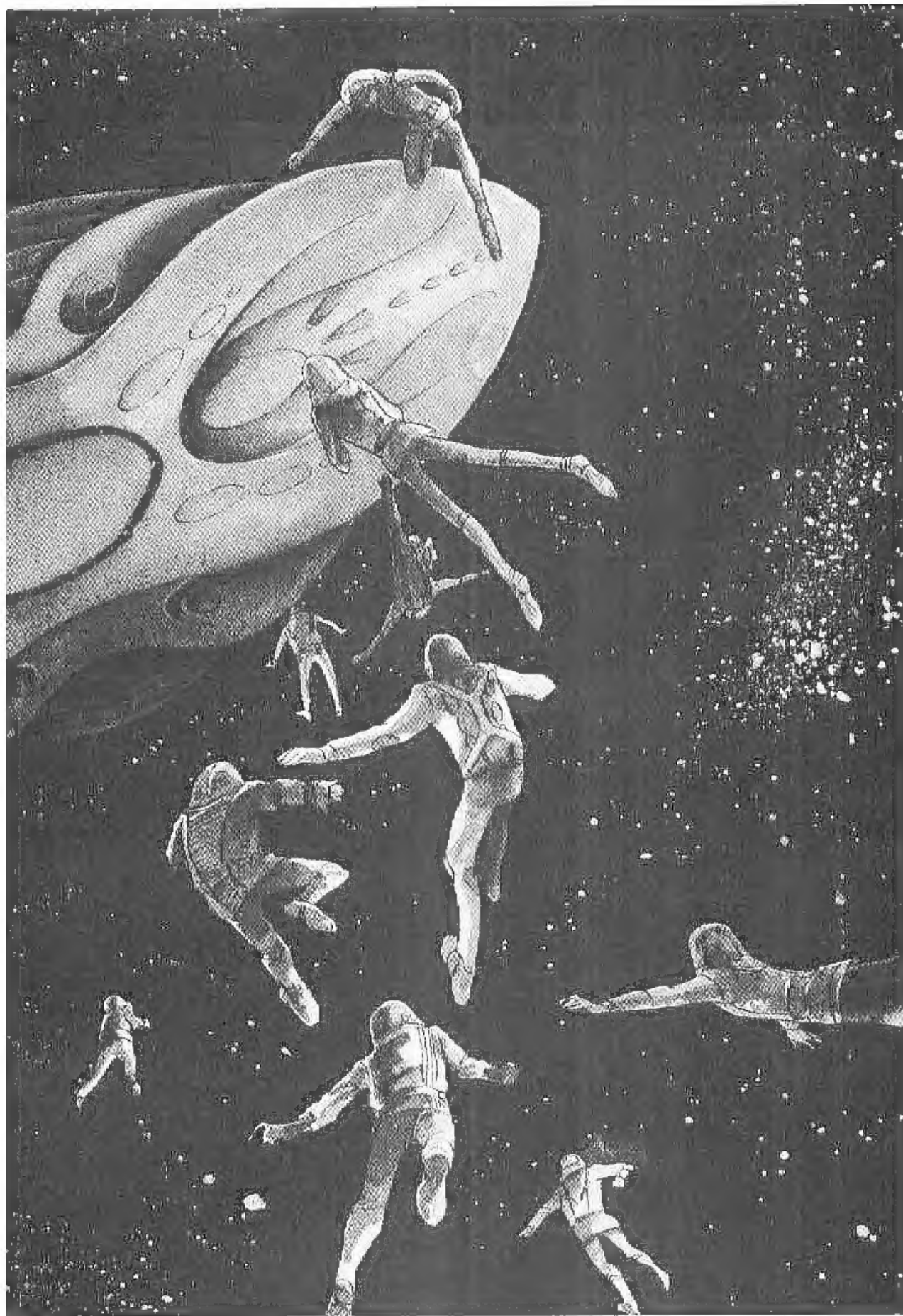
B63

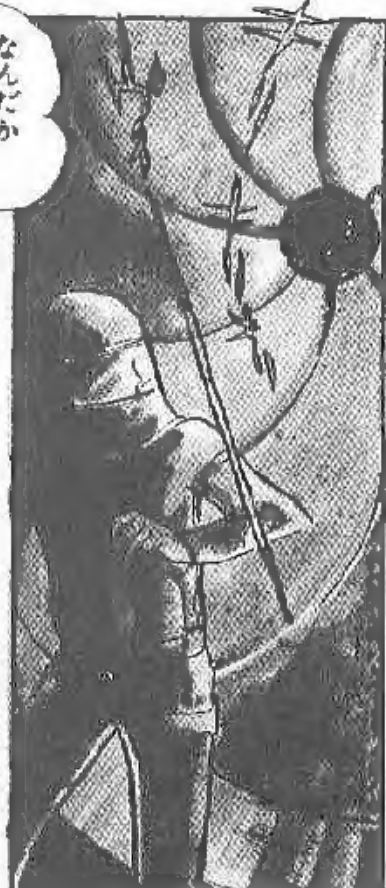
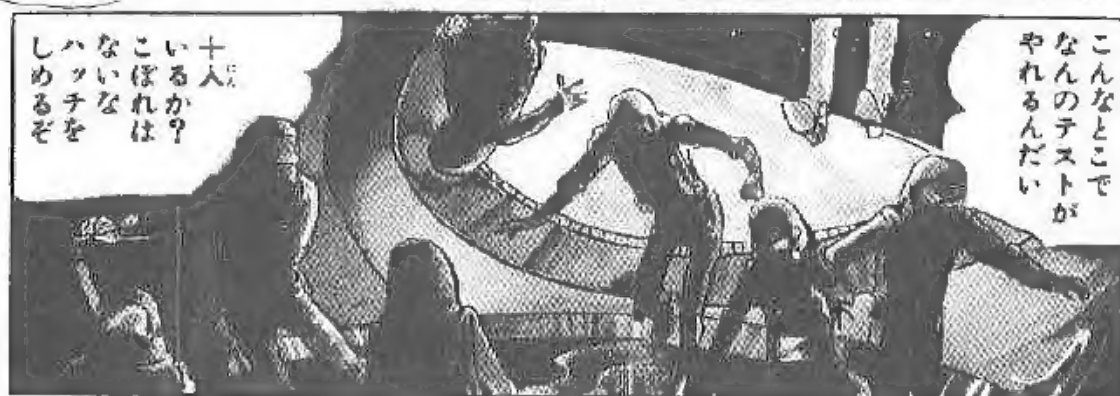
六十二...六十三...
あここだな

B61

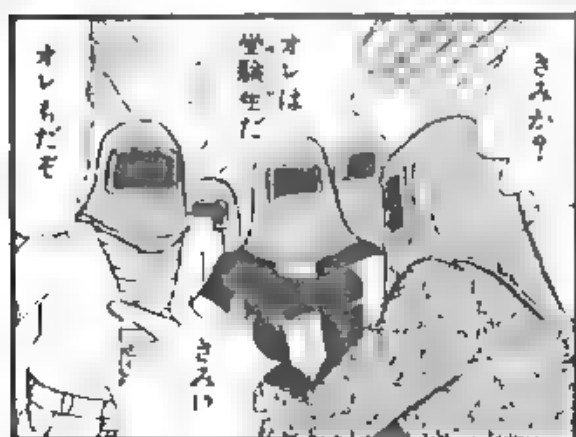
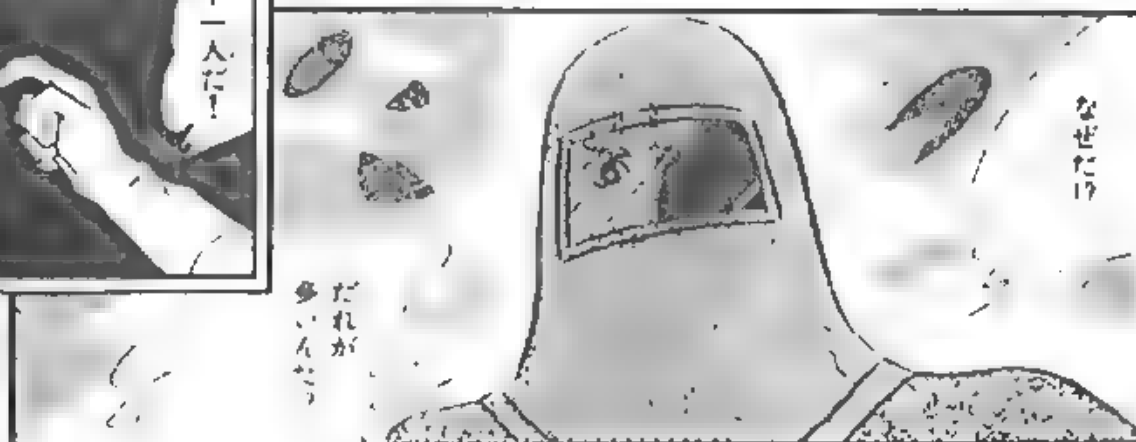




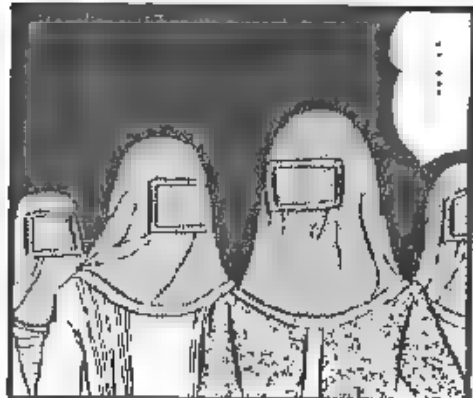








第一次テスト
合格率0.1%
一次テスト10%
最終テスト70%



二百年まえ
テラ系によって
一つの惑星に
宇宙大学国は
創立された



ふいつ
ふえ
たんだろ

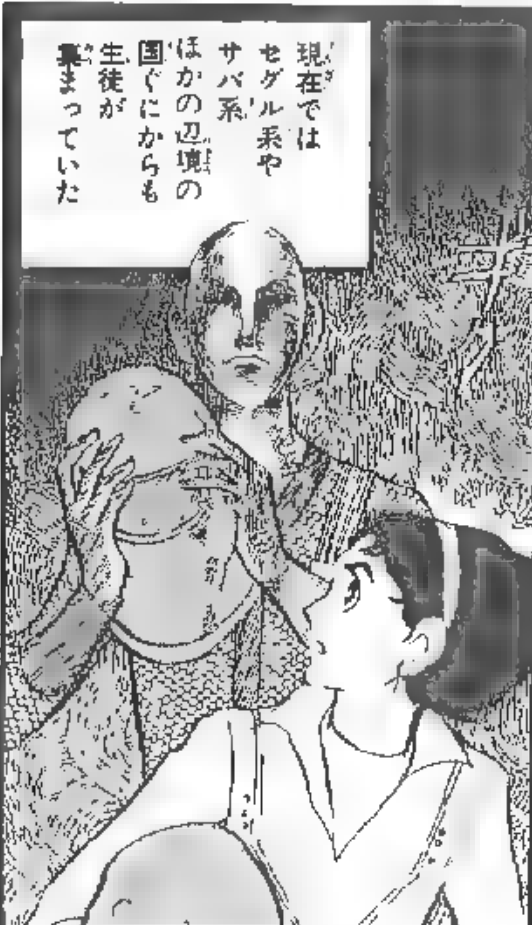
ミコンピューター
ミスかな？
バカな！



テストは
二年半に一度
資格年齢に
制限なし



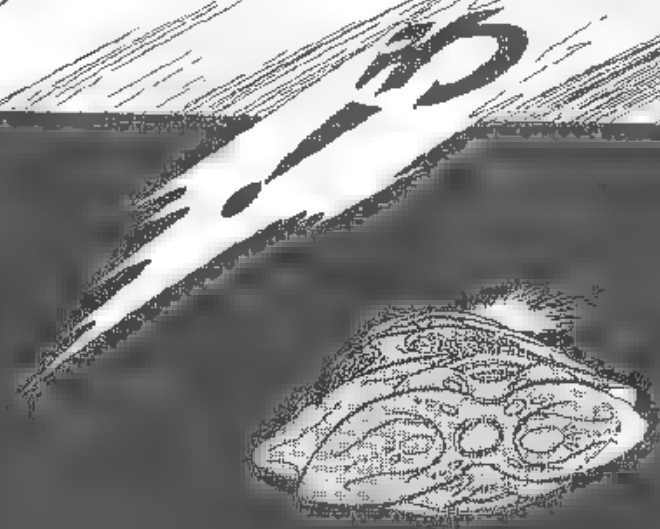
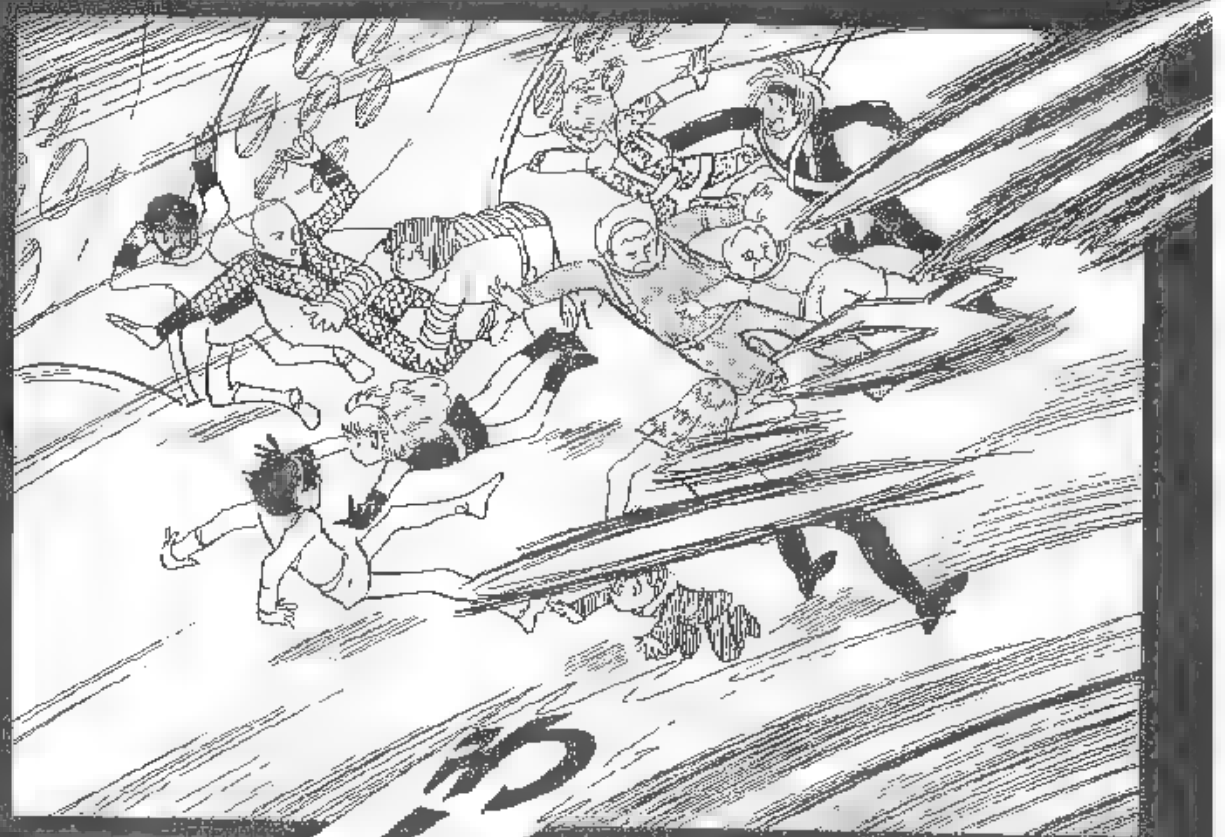
現在では
セグル系や
サバ系
ほかの辺境の
国々からも
生徒が
集まっていた

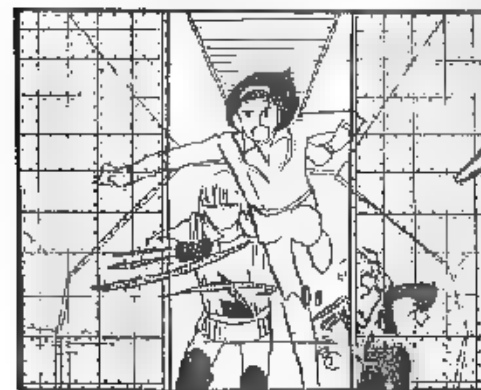


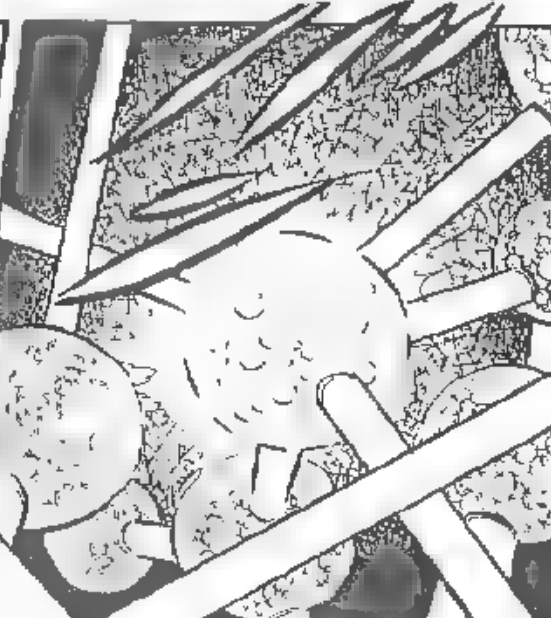
だから
最初から
人数を
かそえては
いなかった
か？

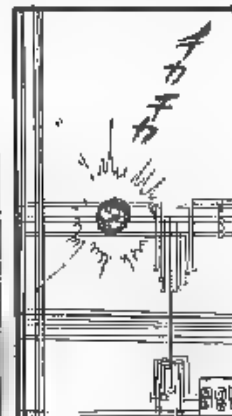
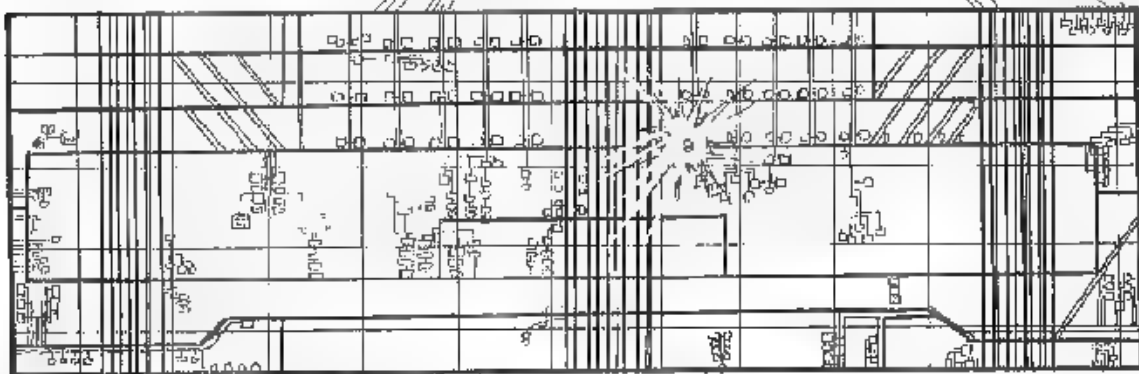
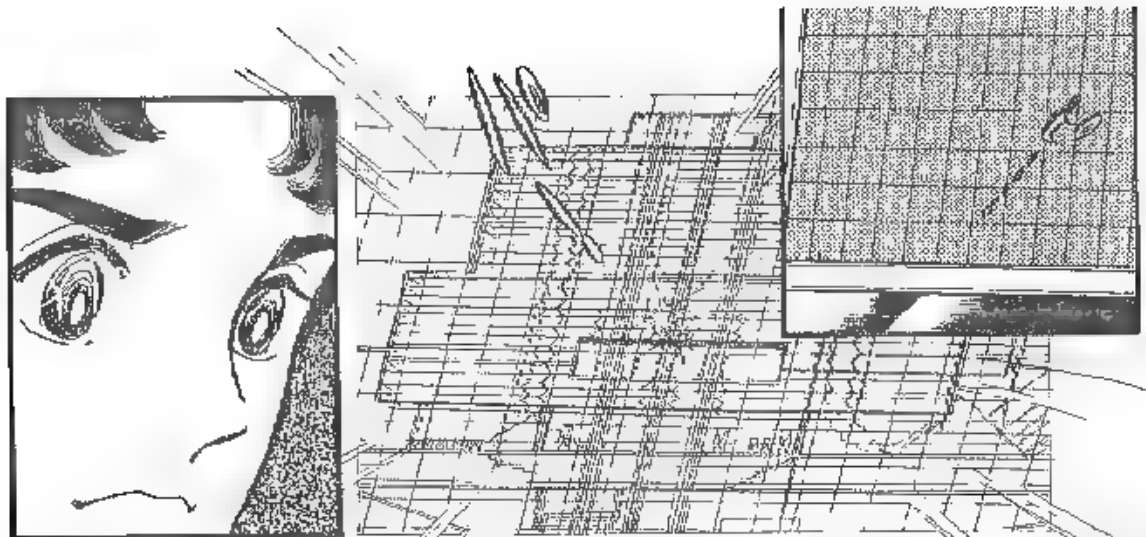






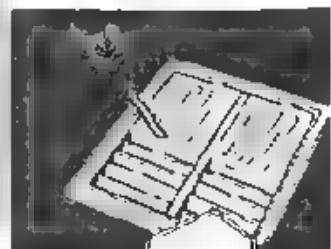
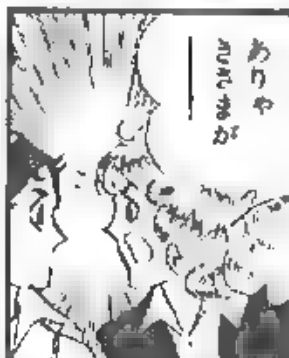
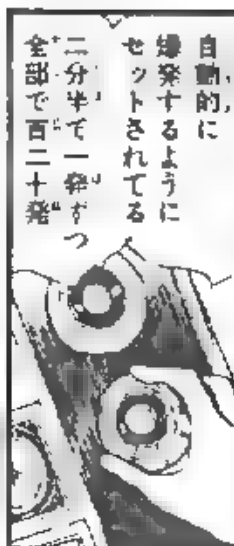


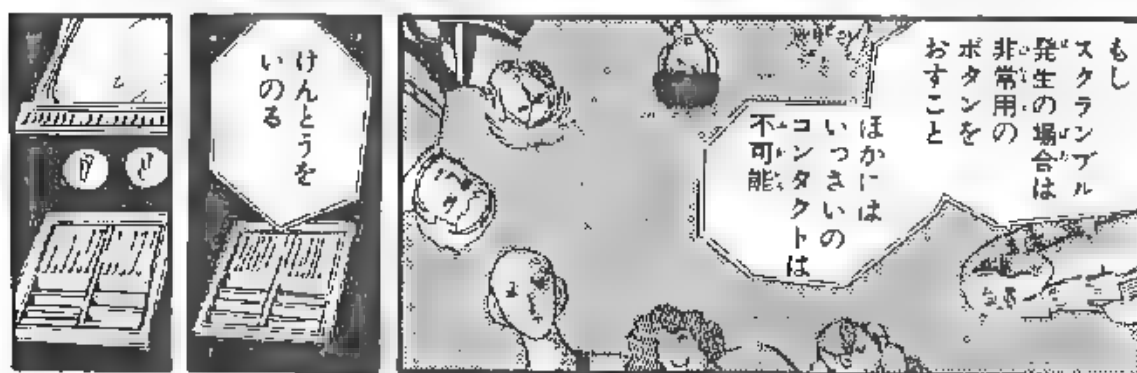






ーじゃ
これが
テストか









わたしはサバ系
アリストスカ・レの
マヤ王バセスカ

受験番号
三・二三三三



さみは
テレパスか？
いや
直感力だ
ぼくの星の
性格なんだ

だれが
ウソを
ついでるのか
わかるか
？
わかる



では



あーし
あく手
しようぜ
みんな！
さっそく
十一人目が
みつかる
わけだ



確かに
マヤ王だ

コモフ領の
王位を
半月まんに
継承
なさった
ばかりの

大学へ
行かれる
のか？

いや
力だめした

合格しても
国へ帰り
統治せねば
ならん



そりや
ぼくの
となりの
星だ！
おお
きみは？



アリストスカ？



サバ系
アリストスカ・ラ
ソルダム四世
ドリカス！
ホッ

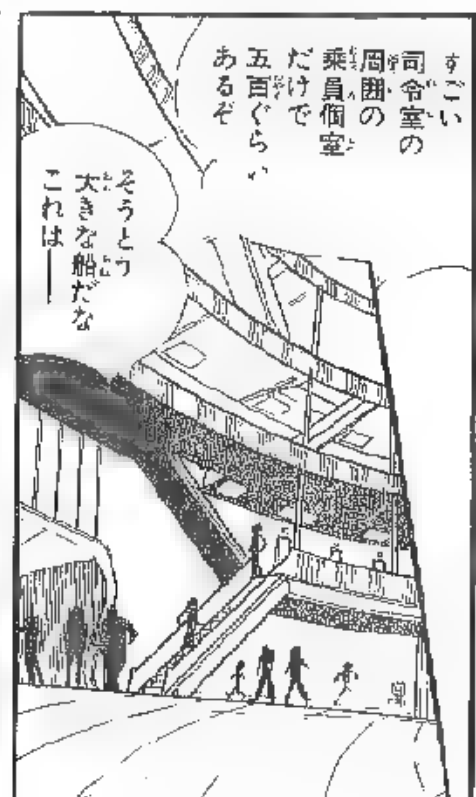


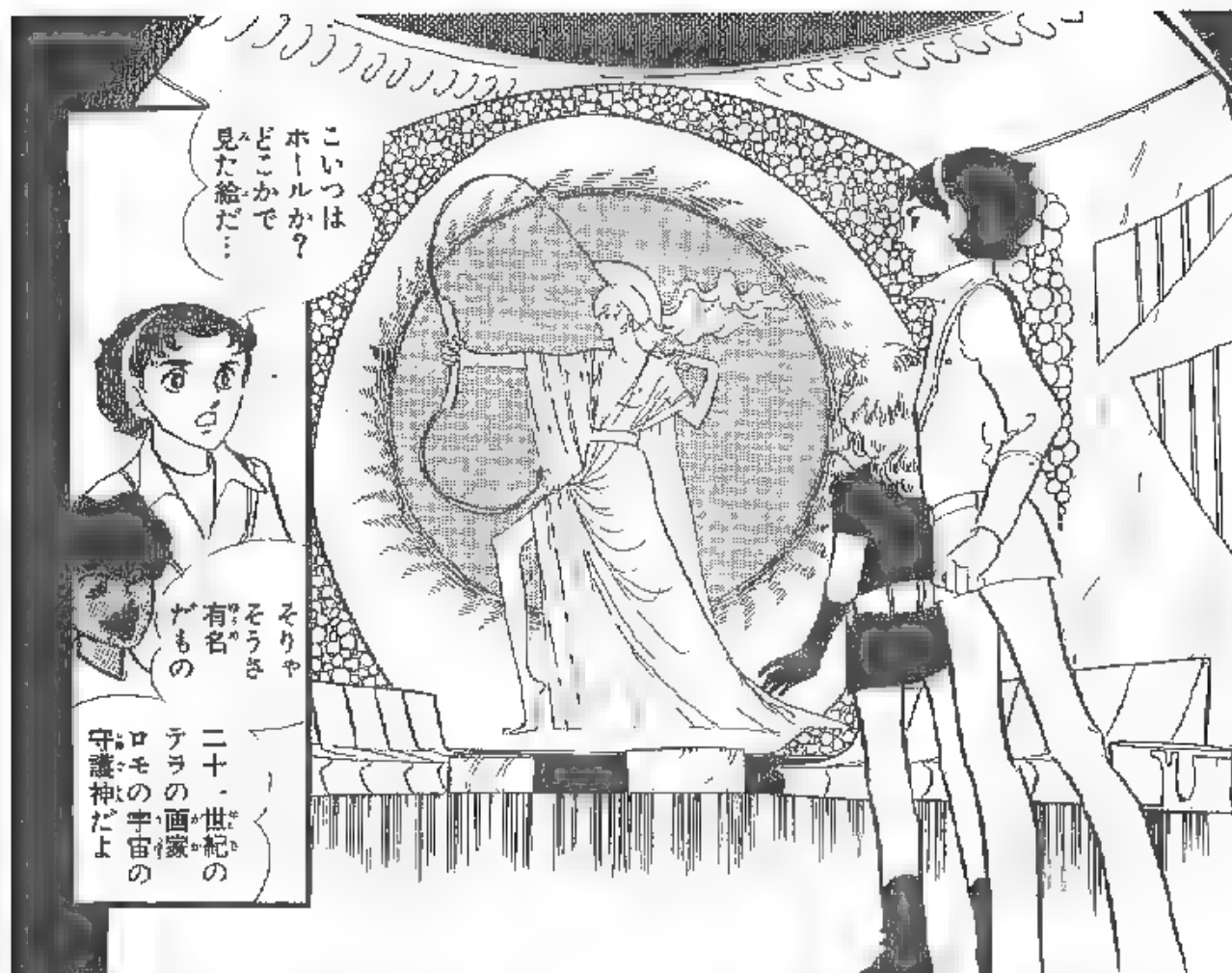












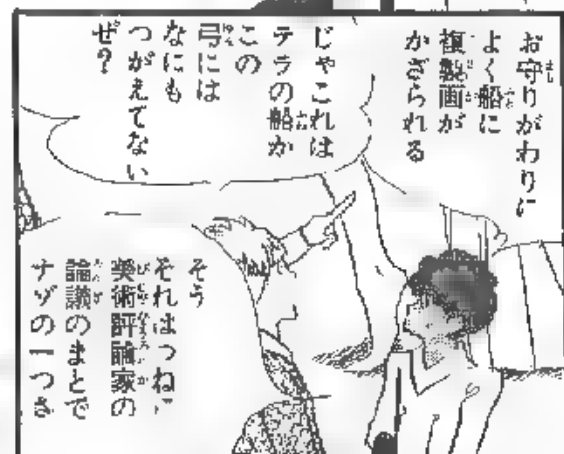
こいつは
ホールか？
どこかで
見た絵だ！



そりや
そうさ
有名
がもの
二十世紀の
テラの画像
ロモの宇宙の
守護神だよ



エレベーター
だ
反対側にも
あるはずだ
あがれば
住宅区
くだれば
倉庫



お守りがわりに
よく船に
複製画が
かざられる
じゃこれは
テラの船か
この
弓には
なにも
つがえてない
ぜ？
そう
それはつねに
美術評論家の
論議のまので
ナゾの一つさ



えりやカン
だらう
こんな船に
のるのは
初めてだよ

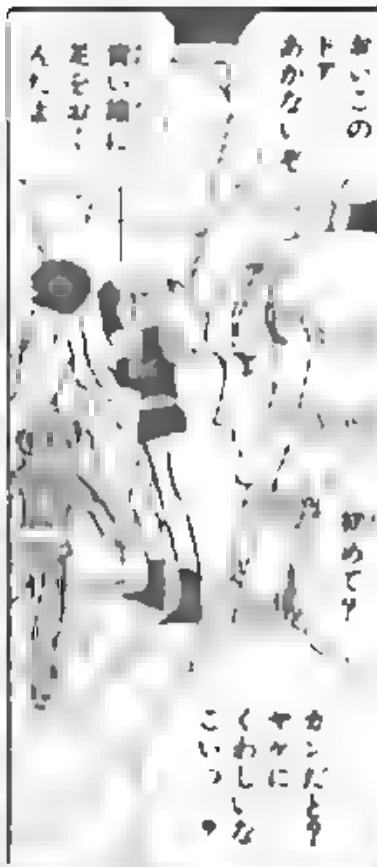
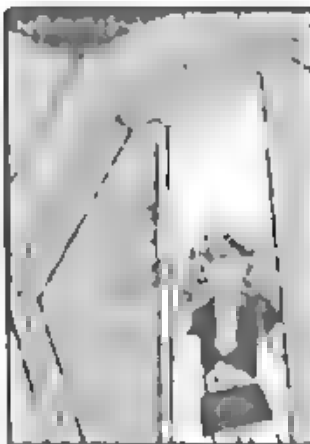


つきあたりの
ドアは
図書室だと
思うけど
くわしいな
のったこと
あるのか？



あ、
さ!

なにか
ふんついた
あかりの
ミイナは?



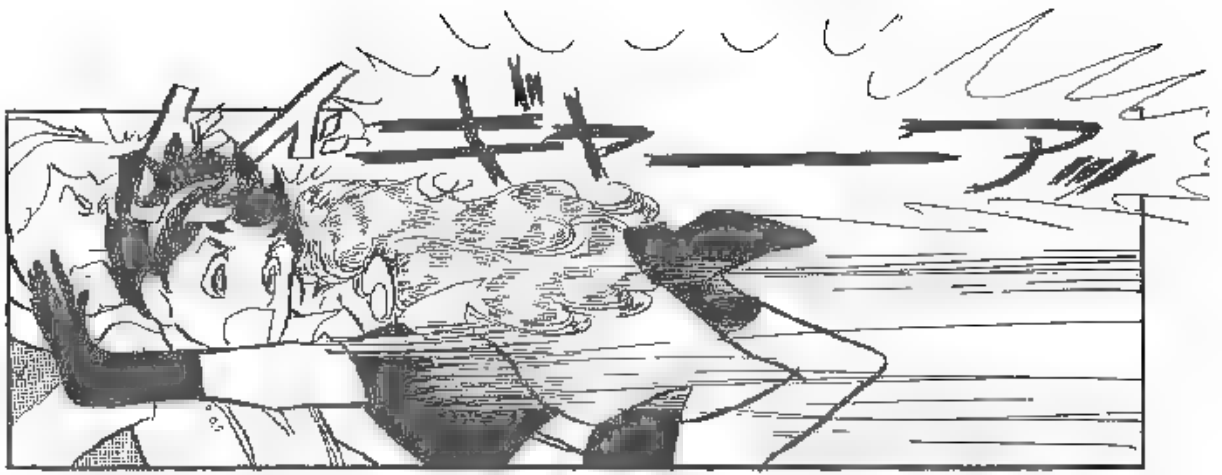
おいこの
トア
あかなし
青い線
足をぶ
んたよ

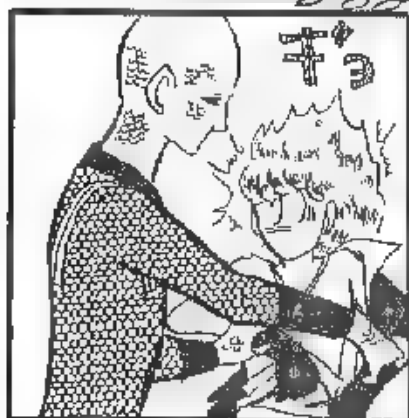
初めて
かんだと
ヤケに
くわし
こいつ



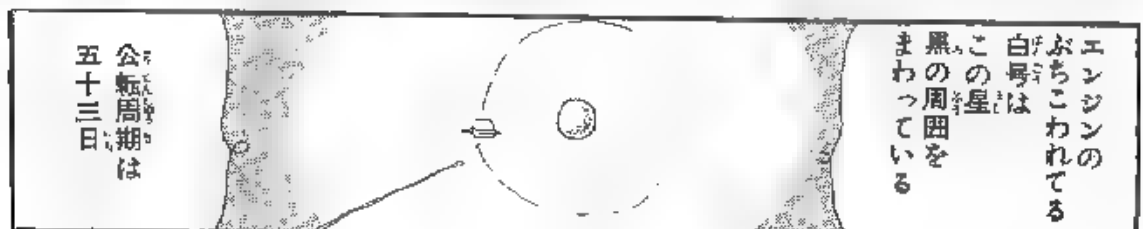
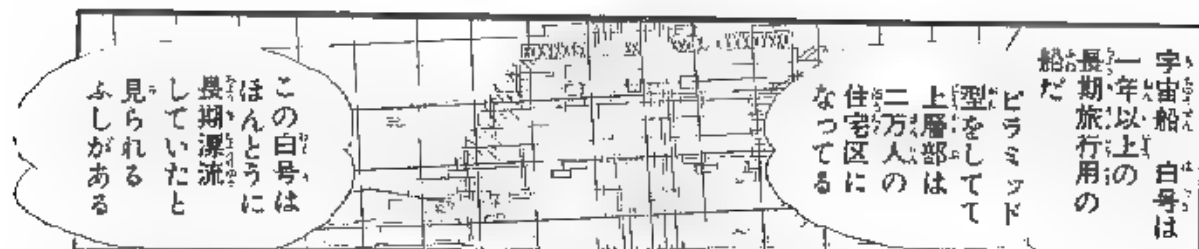
ミイナの
紋まで
かいて
わかるのか?











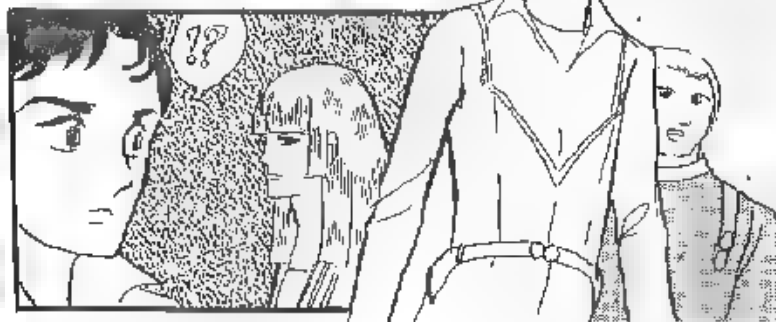
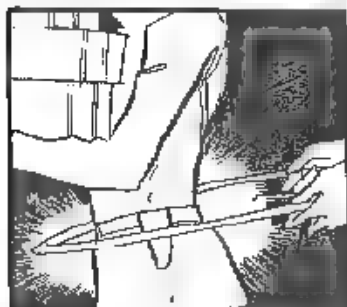
五十三日

テストの日数が
五十三日っていうのは
それか！

白号が
星を無事
一周すりや
いいんだ！

すでに
四日目
あと
四十九日！

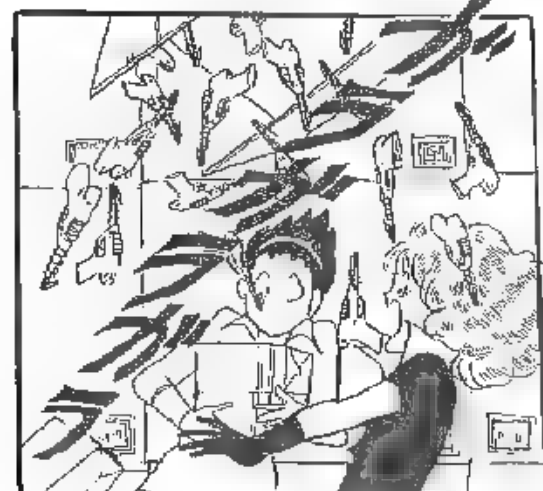
さあ
そううまく
行かない



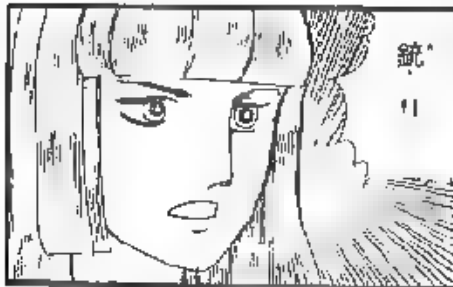
ふーん
ウエストも
オレのほうが
細いのか

やっぱし
オレん星の
ほうが
骨格が
小せえ
のかな

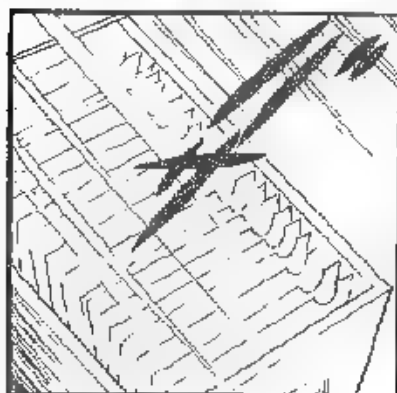
そうだよ
きみは
テラでは
ヘンペイ
胸の女性の
体型に
近い！



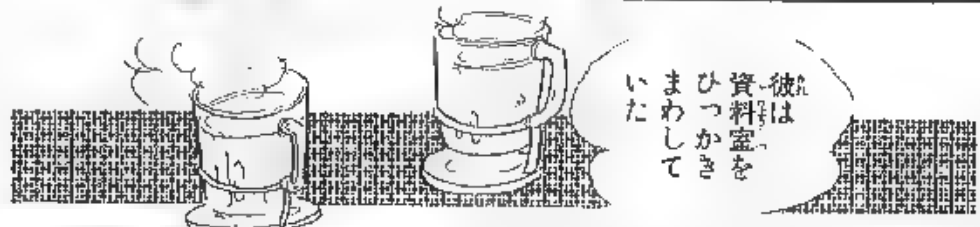
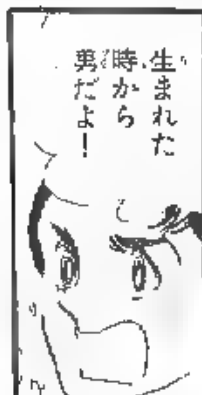
なに考え
てんだ

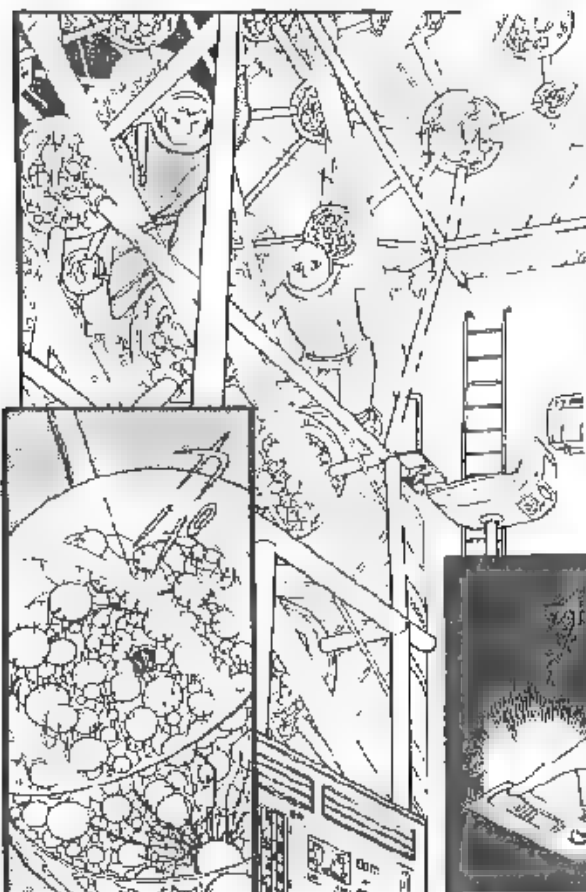


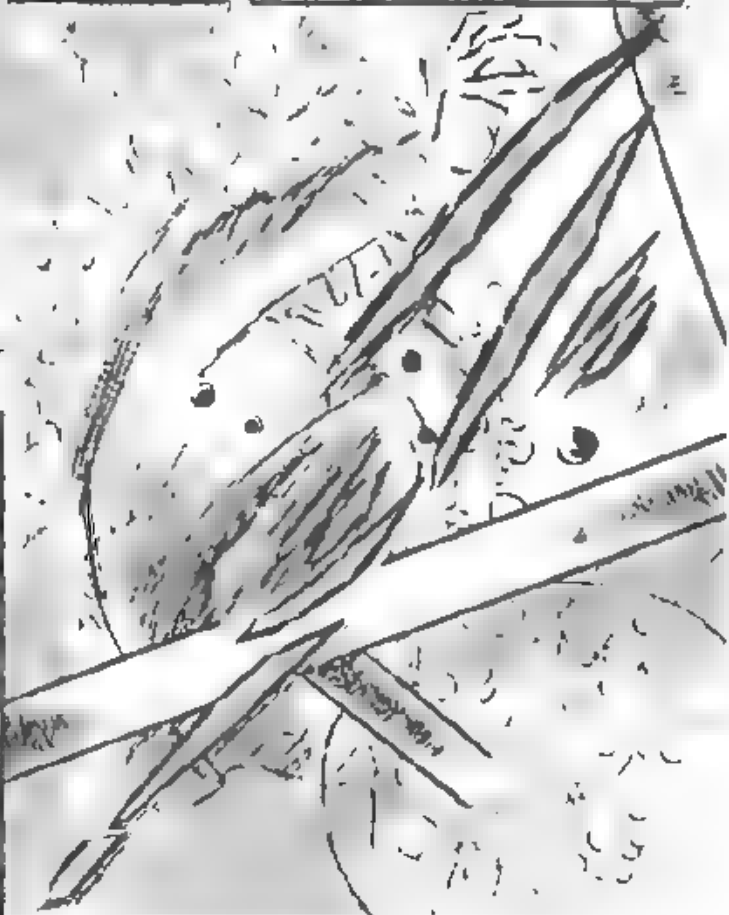


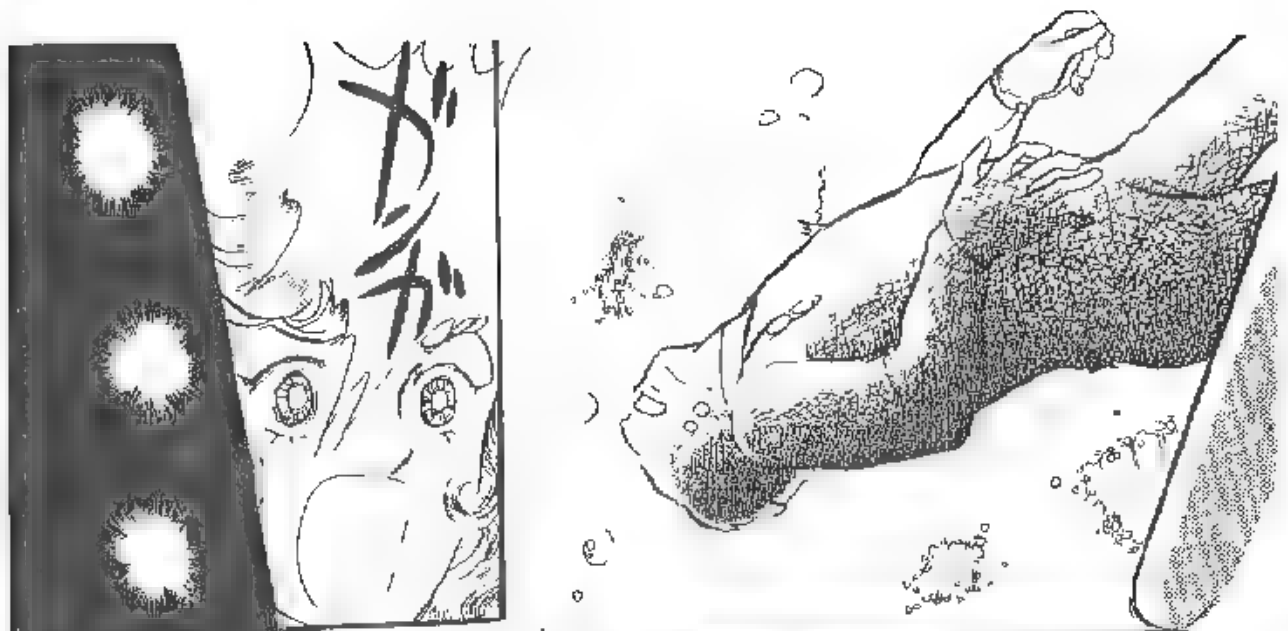




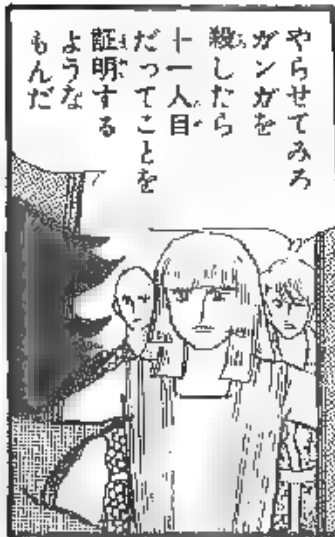












やらせてみる
ガンガを
殺したら
十一人目
だってことを
証明する
ような
もんだ



ミスは
だれにでも
あるだろ
人でも
死んでみる
全員不合格
なんがぞ!



ガンガを
ここへ!
おう
なにを
する気だ
ガンガを
殺す気か
きみが
スイッチを



血液型が
わからん
なんとか
する



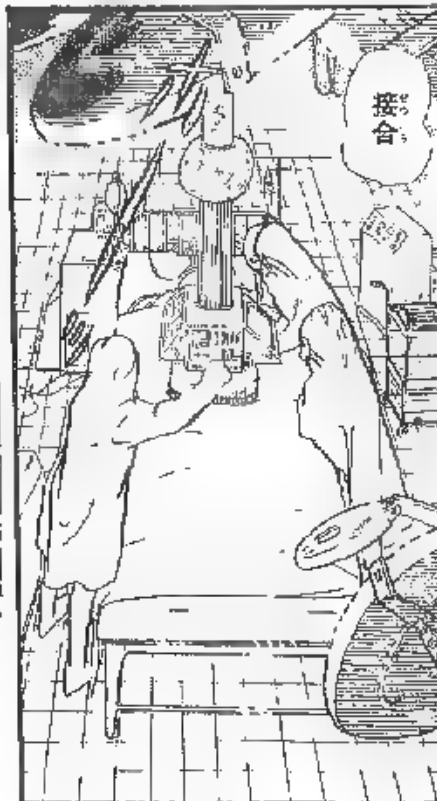
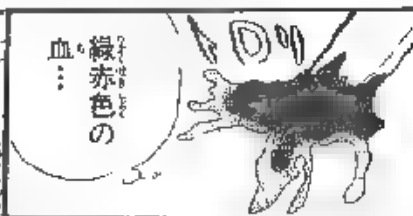
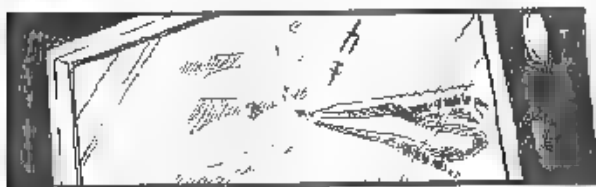
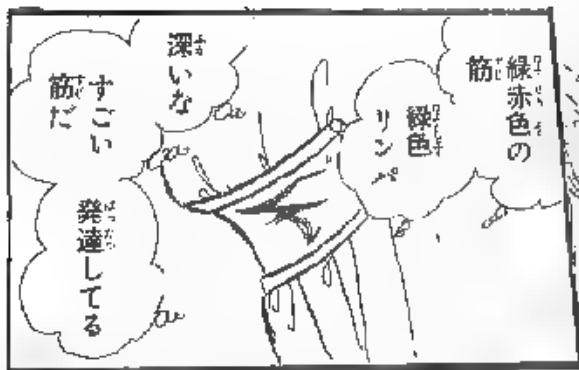
じゃたのむ
オレ教材として
テレビで
見たことしか
ねえんだ



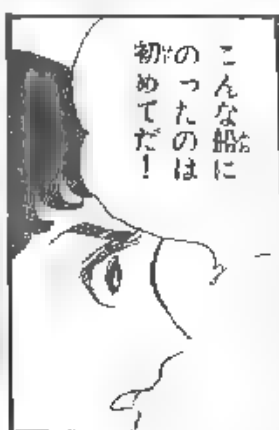
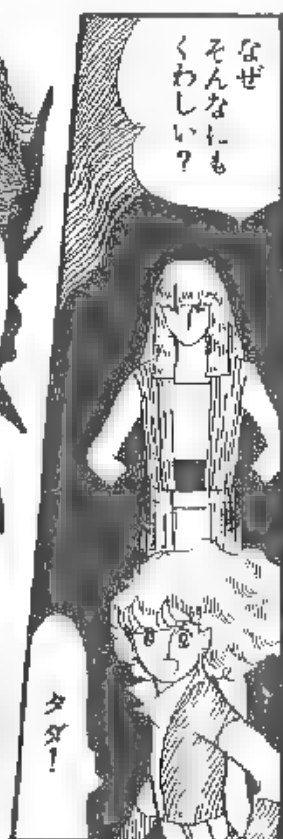
切りきざんだ
ことあるか?
タダ
長老が医師で
助手をやった
なんとかやれる



ショートした
とたんに
配線が二本
からだの中
はいりこん
でる
これを
とり出す
第二胸骨の
少し下だ
三百ボルトに
感電してるが
心電図は
正常













いいや



ガンガ
ありがとう

きみは
ぼくを
うたぐって
いないのか？



心配には
およぼんよ
オレは
がんじょう
なのだけが
とりえでね

すっかり
回復したら
また
コンピュター
修理するよ

ほーんと
がんじょうで
よかつたよ
すんでのところで
タダは
ろうごく入りを
まぬがれた



十一人目が
そうバカを
さらすとは
思えない
んでね

そうだよ
なー
こいつ
ドジ
ばかり
やらかし
てよ



オレの
からだ
全身緑色
だったろう



それに
手術して
くれたのは
おまえ
がって
いうじゃ
ないか
タダ

ひやひや
だったよ
血液型が
わからな
くて



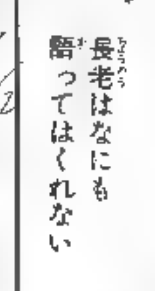
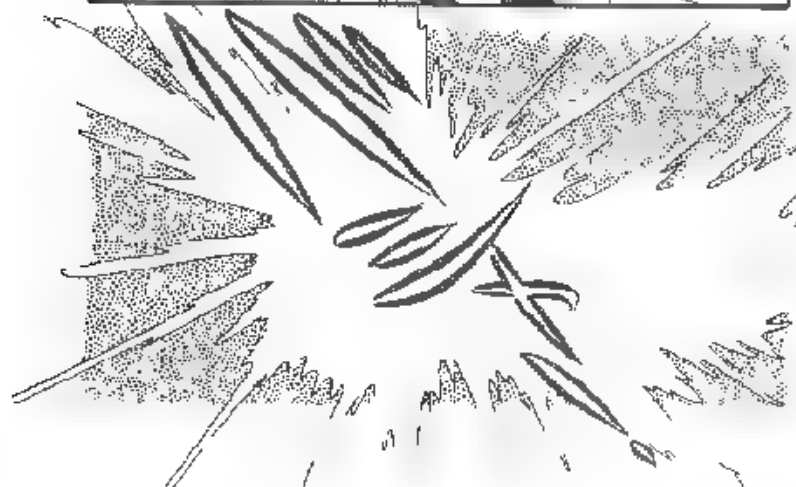
オレの星は
サバの中心からは
えらくはなれた
いなかにある

きわめて
短命な
種族でな

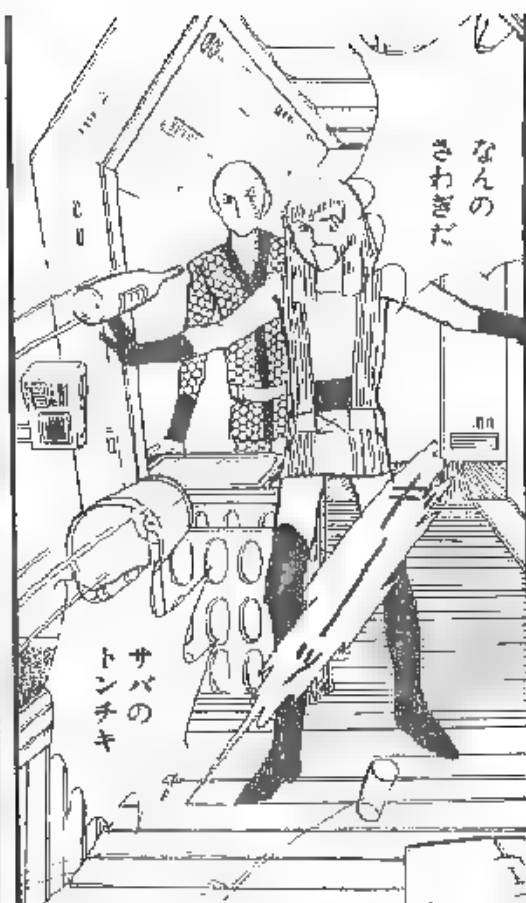
星全体を
おおっている
風土病から
のがれることが
できず
みな
二十歳前後で
死んでいく

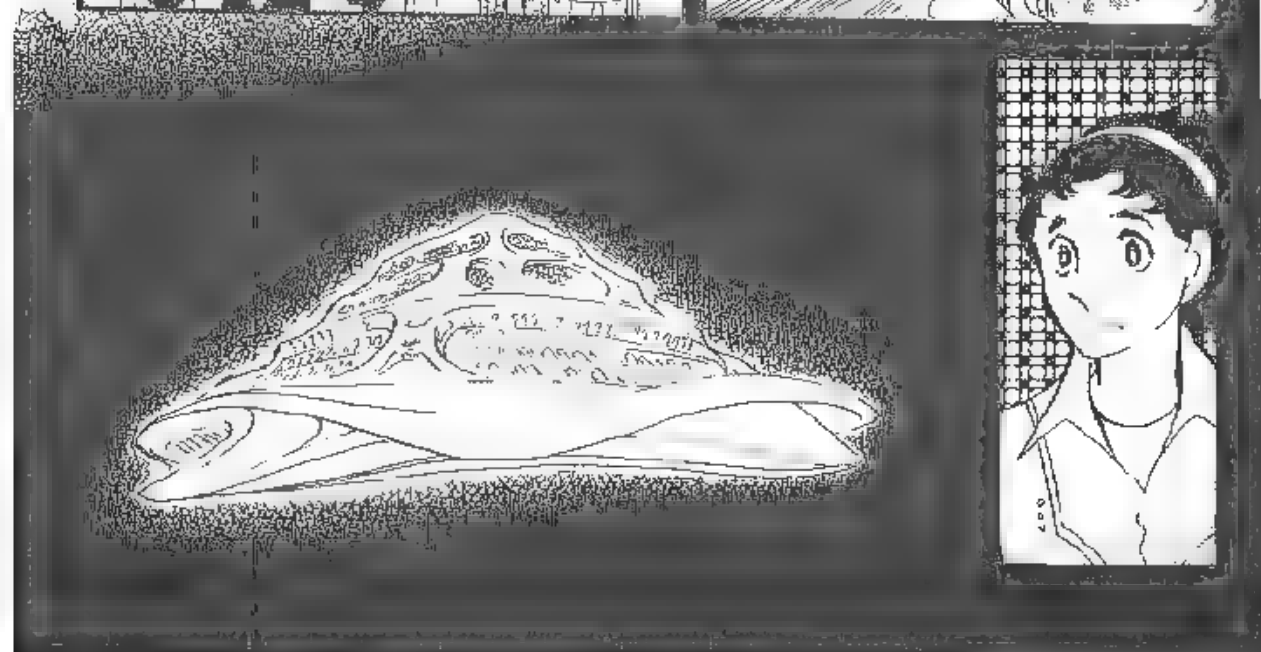
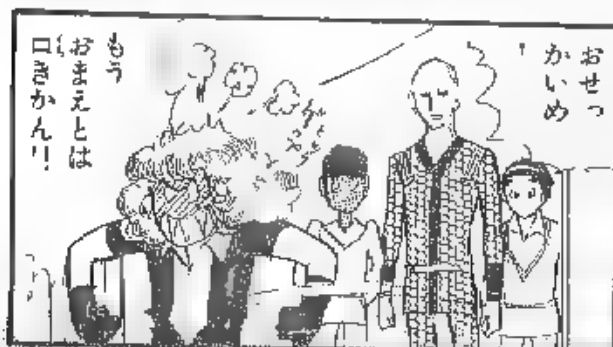
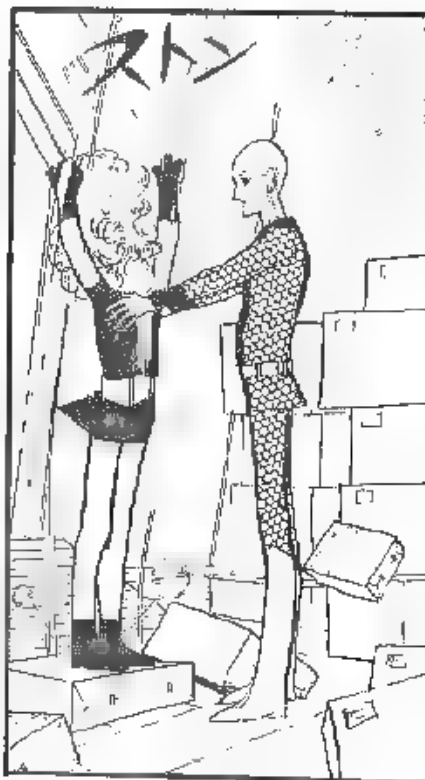


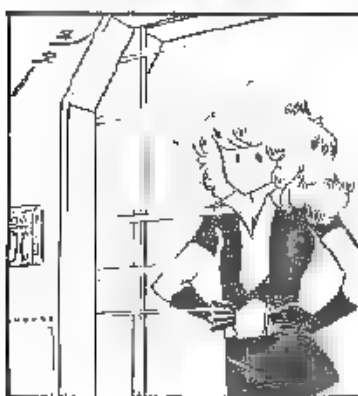
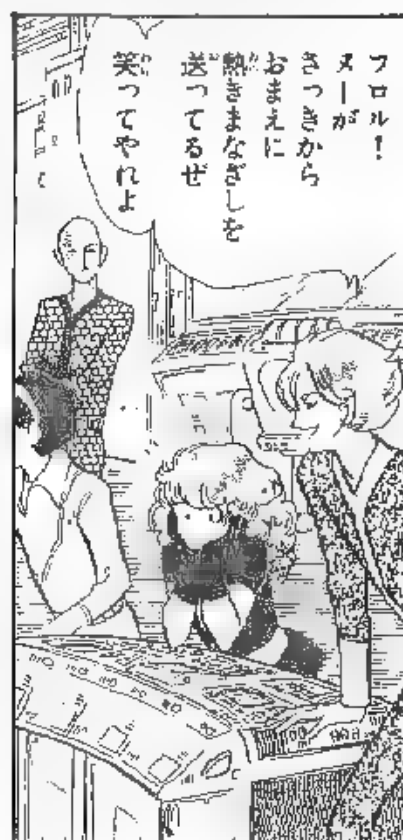




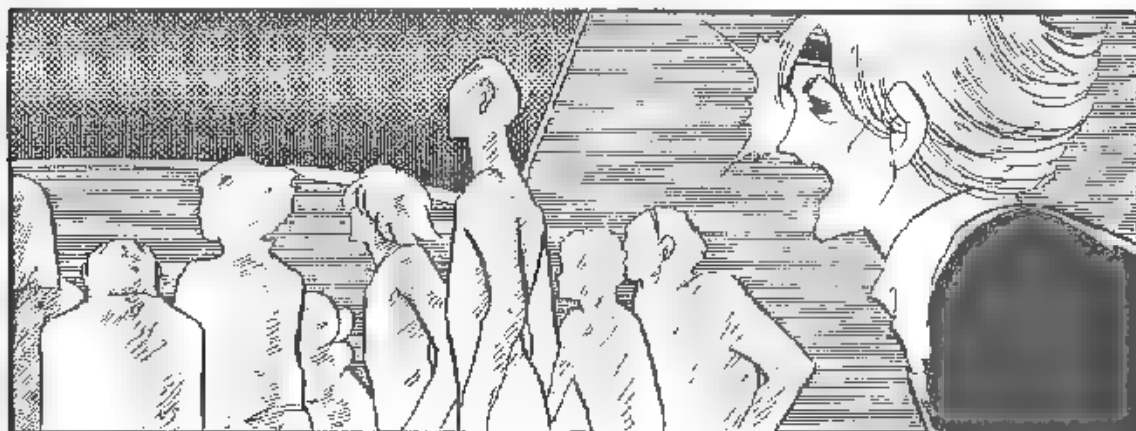


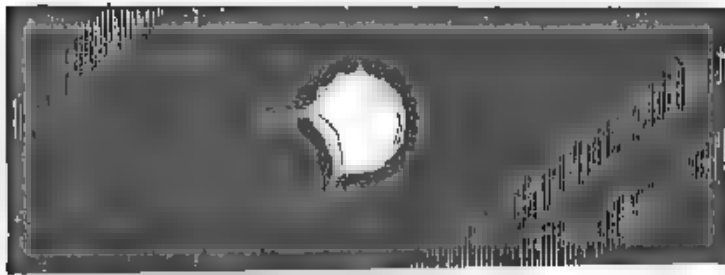






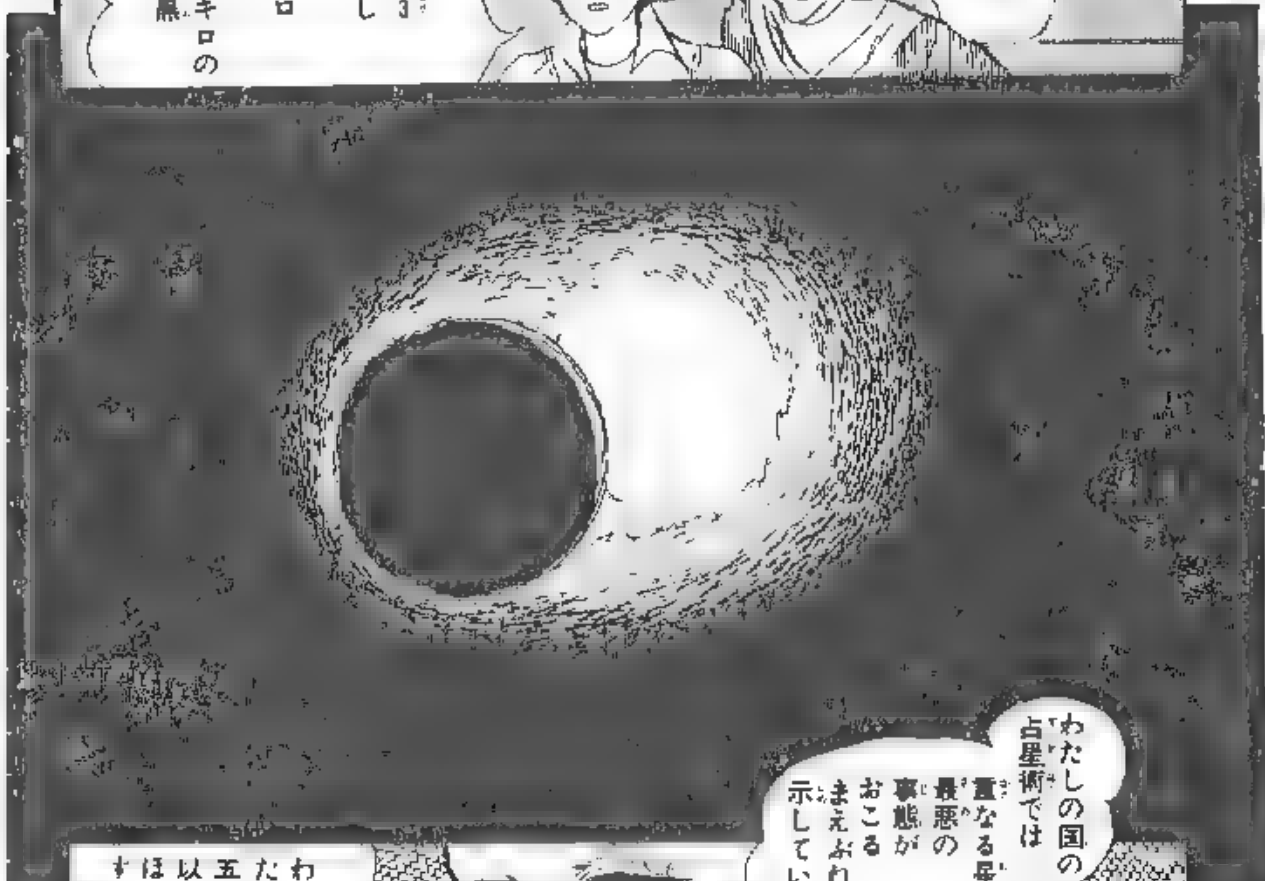






質量
0.03
直径
なし
四千
キロ
距離
四十
万
キロ
惑星
・黒
だよ

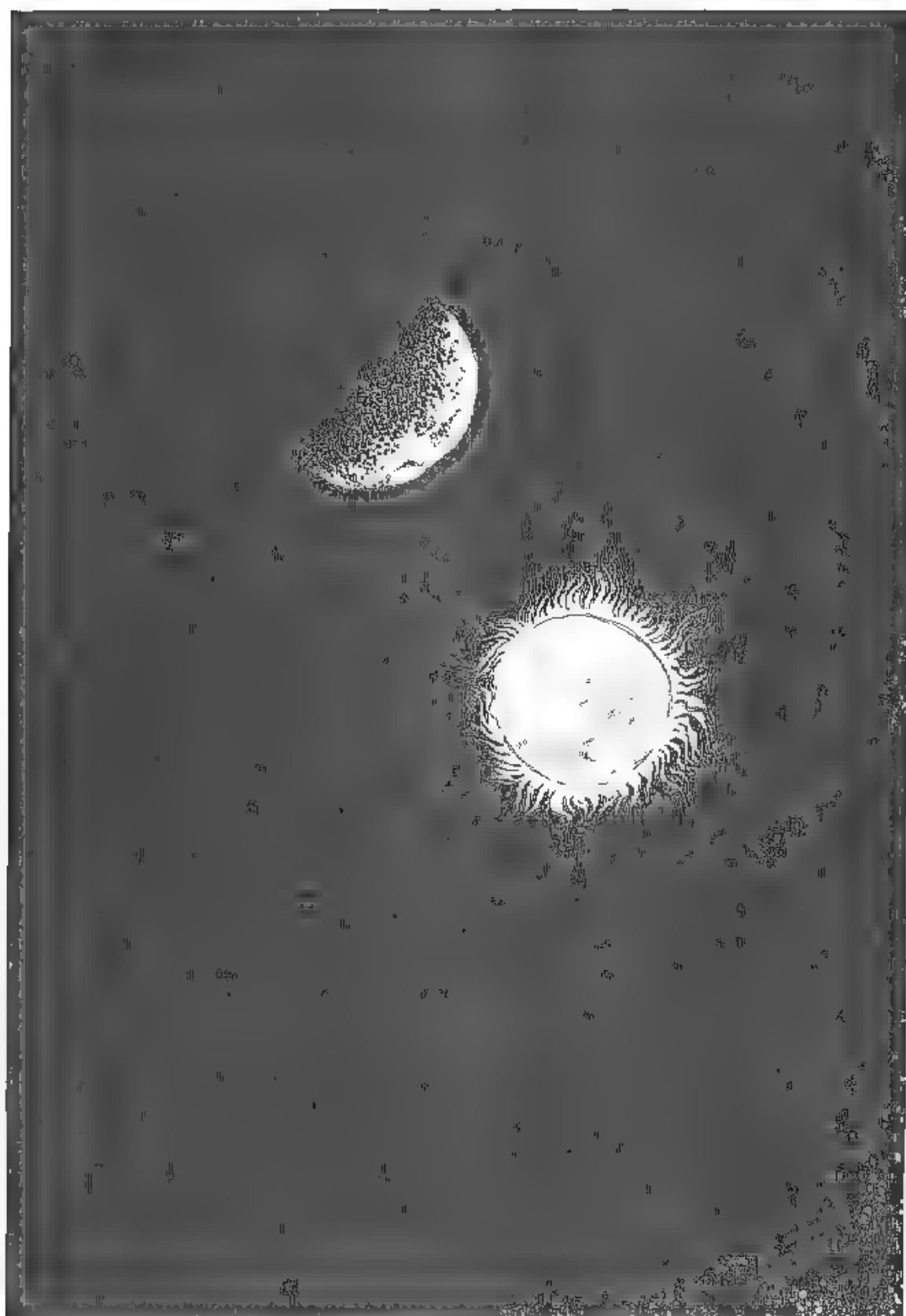
あれは
……?

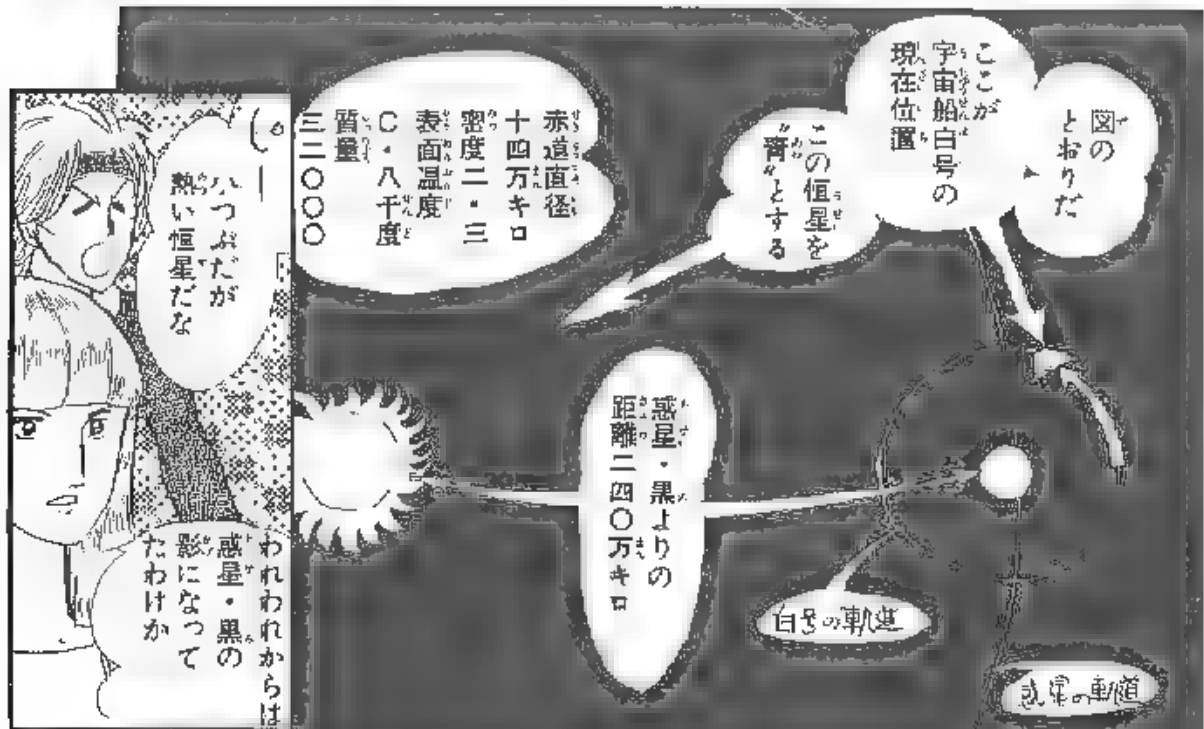


わたし
たちは
五十三
日、
以前に
ほのか
い
する
だろう

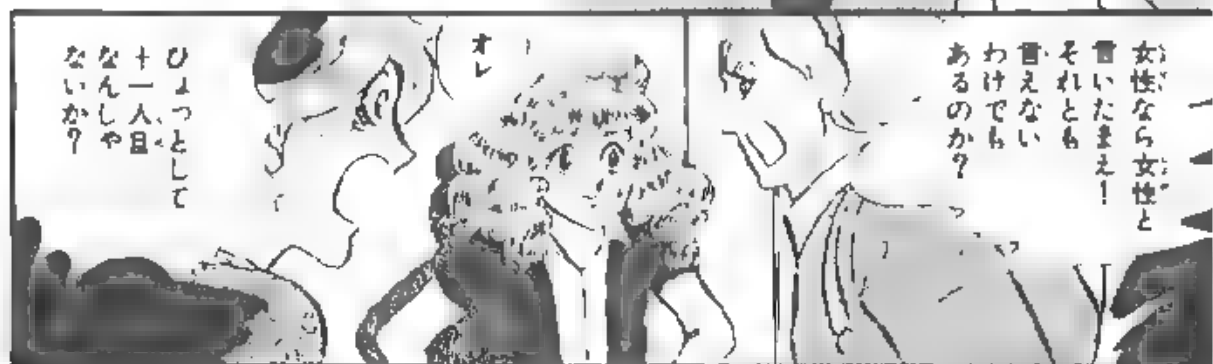
わたしの国の
占星術では
重なる星は
最悪の
事態が
おこる
まえふれを
示している













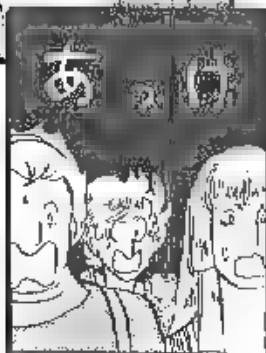
待てよ...



両...



両性体だ！
そうだろう？



あ



このテストに
うかつたら
許可がおり
るんだから！
男になっても
いいって！！



両性？
完全雌雄同体の
ことか？
ってことは
男性であり
女性である...

んじや
きみは



だから
わたしが
最初から
言ってる
彼女
は
メニールだと



まだ男女
どっちでも
いいよー





結上たちの
結婚式を
いくつも
見てきたけど

でも兄上の
成人式が一番
すてきだったよ

やっぱ
生まれたからには
男になつて
あれぐらい
チヤホヤ
されてみたいや

もう
二三年たつて
二次成長期に
はいると
体高が四度ほど上がる
そしたらホルモンを
あたえられることに
なつてゐるんだ女性用のね

あ、あ
オキのころは
いいよな
コロコロ
いっしょに
育てられてさ



きみは
末子だと
言つてたな？

そ



もしホルモンを
あたえられ
なかつたら？

てきとうに
変化するよ
男か女かに



それから？
女性になつたら？

だいていすぐに
結婚しちゃうね



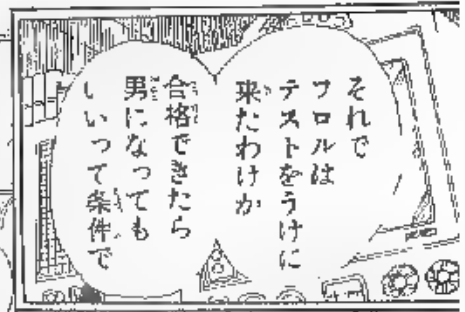
でも現在の
一対五の
人口比つてのは
一番いいんだつてさ
平和を保つに

さぞきみの国では
女性文化が発達して
女性には
住みいいんじゃないか



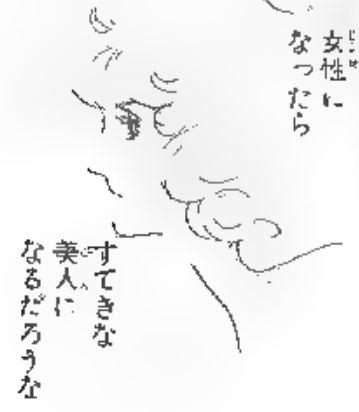
そりや
女はきれいだよ
外見はね

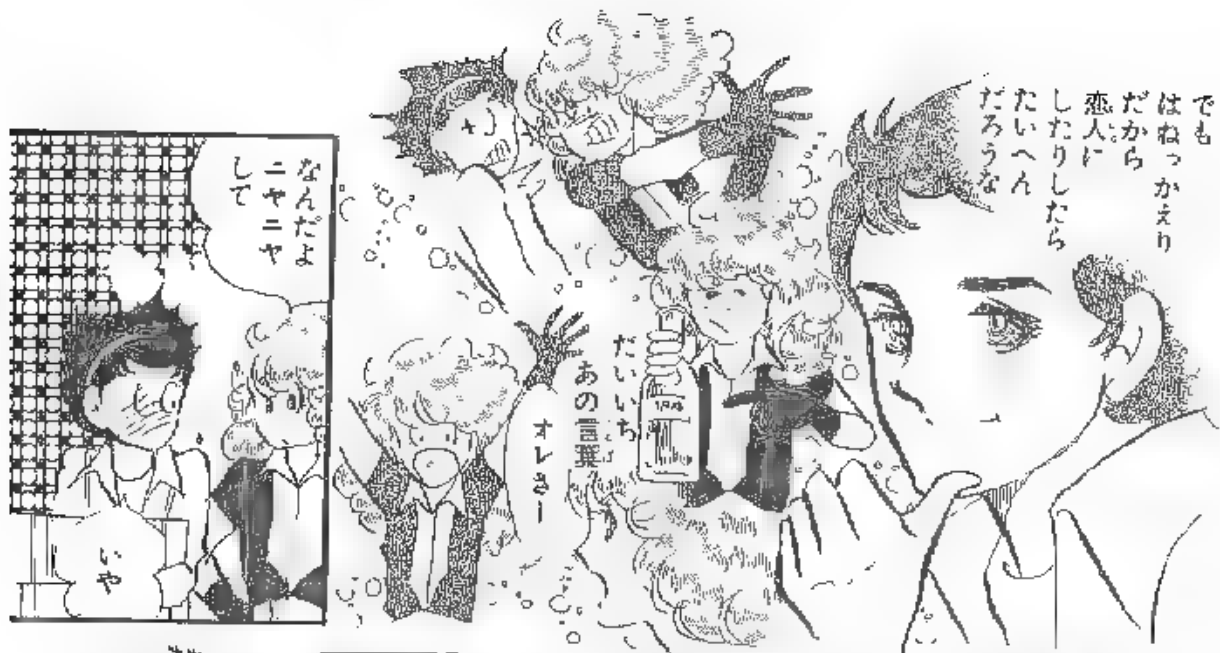
でも
それきり
だもん

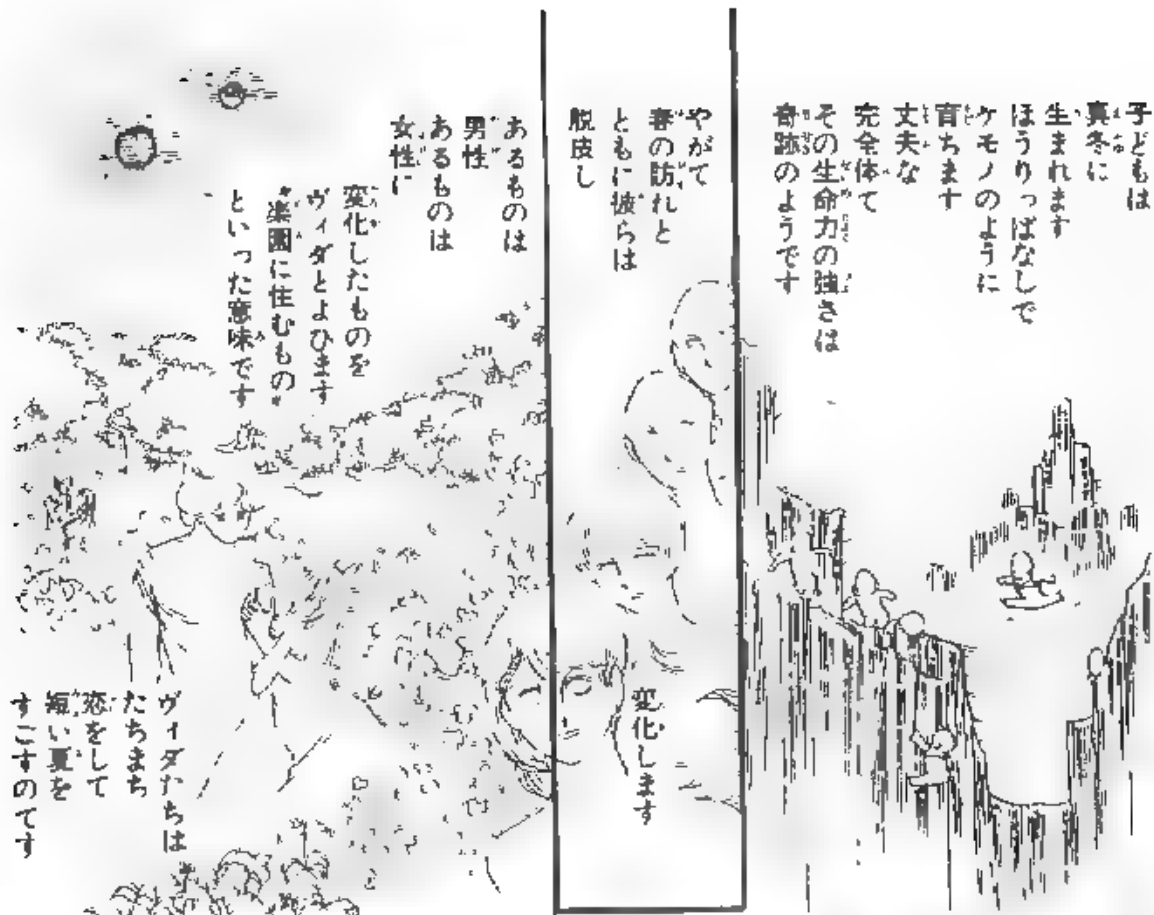


国連議会の
半数議席は
女性がいしめて
いる時代に

そんなに男がいいかね
オレン星では
女はたいせつに
されてるせ
夫一妻だし







子どもは
真冬に
生まれます
ほうりっぱなしで
ケモノのように
育ちます
丈夫な
完全体で
その生命力の強さは
奇跡のようです

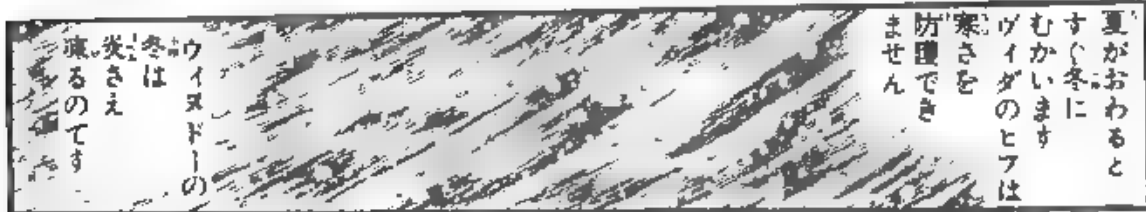
やがて
春の訪れと
ともに彼らは
脱皮し

あるものは
男性
あるものは
女性に

変化したものを
ヴァイダとよみます
楽園に住むもの
といった意味です

変化します

ヴァイダたちは
たちまち
恋をして
短い夏を
すごすのです



夏がおわると
すぐ冬に
むかいます
ヴァイダのヒフは
寒さを
防壁でき
ません

ヴァイダの
冬は
炎さえ
凍るのです



人生の末期に
三人から四人の
子どもを生むと
衰弱した
ヴァイダは
死んでしま
います

わたしはメニールでも
ヴァイダでもありません
わたしは重 変化
しなかつたのです

たまに
こういうのが
いるのです

したがって
性的には
未分化のまま
もちろん結婚も
考えられません
したがって自動的に
ヴァイダメニールに
なります

メニール……
……憎い

A

長命のヴァイドメニールには
十以上の夏をすごしている
ものもいます
わたしはまだ三十八
ひと夏をすごしたばかりです

このウロコが
ある限り何年でも
生きられるのです

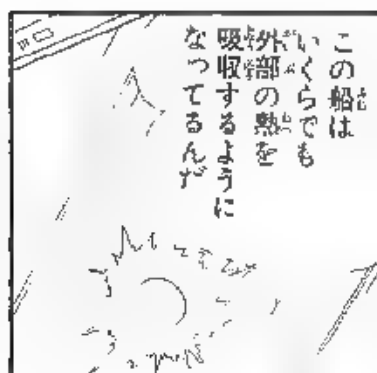
きみが
僧なら
ヌー
きみの
宗教の
テーマは
なんだい

すべて
運命



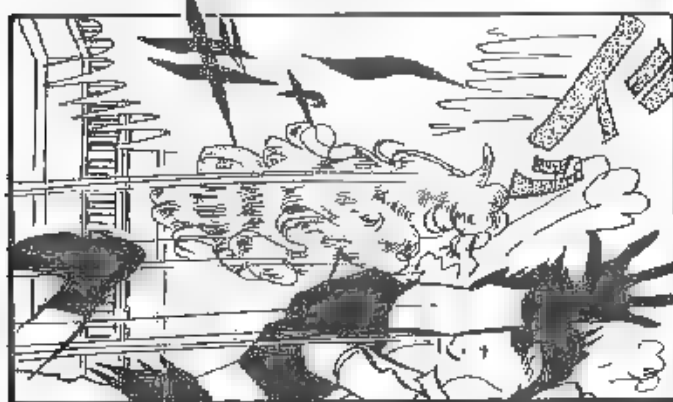
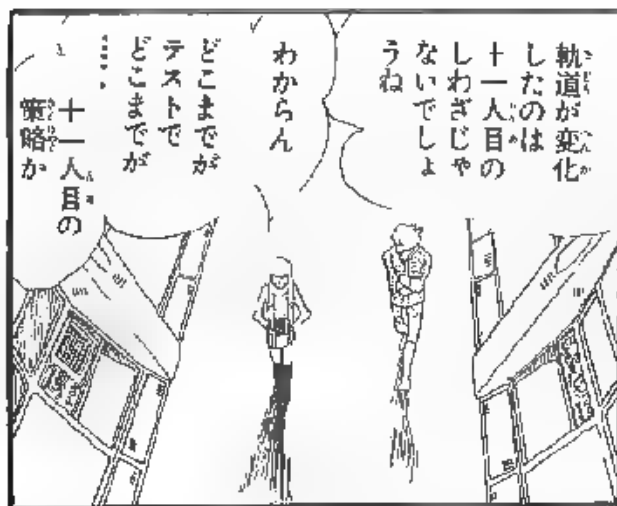


二十九日目
さらに三度
あがる

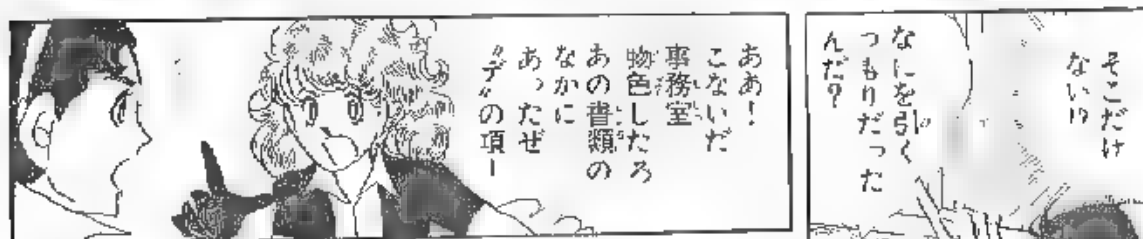
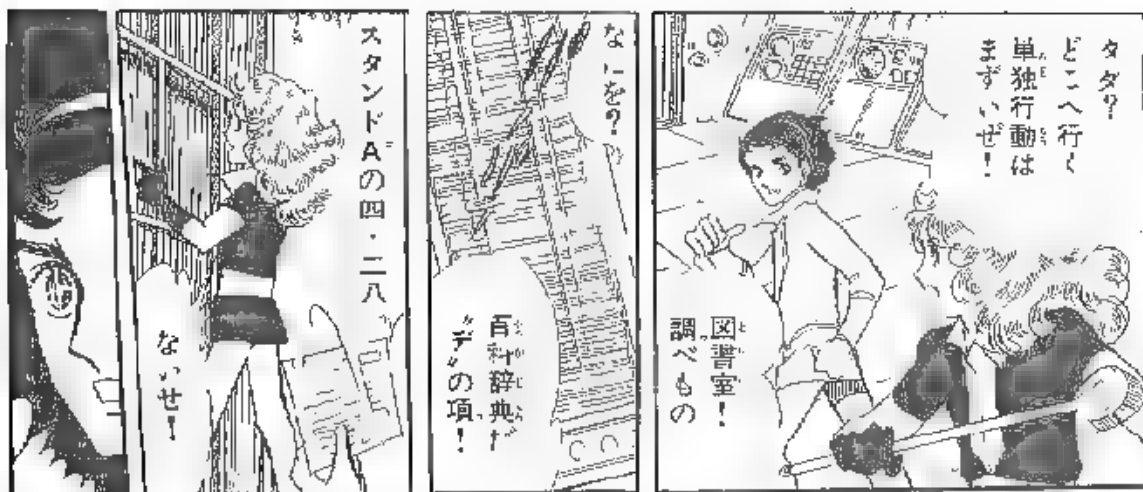


二十日目
二十二度
に
達する











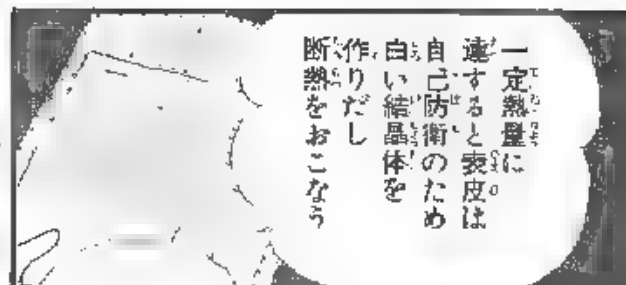
高熱
赤ハシ

嘔吐

局部マヒ

予防薬
弱生菌による
ワクチン

数が

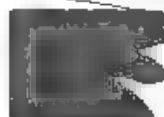


一定熱量に
達すると表皮は
自己防御のため
白い結晶体を
作りだし
断熱をおこなう



この結晶体には
発見者デルの
名による
デル赤ハシ病の

ウィルスが
しばしば
発生する



かきられる

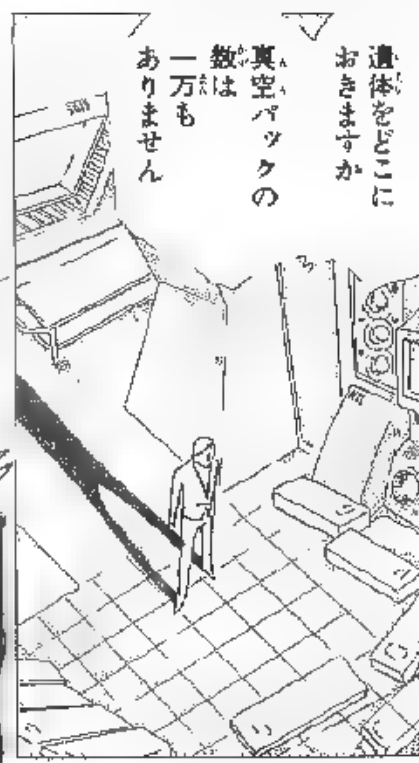
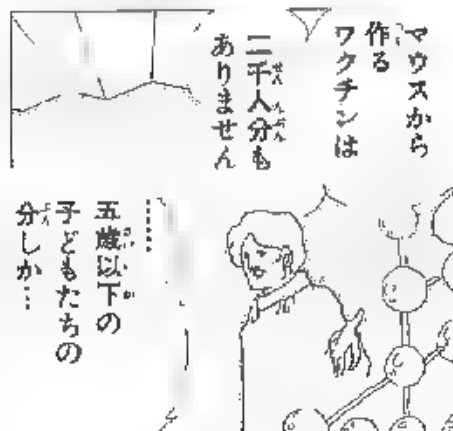
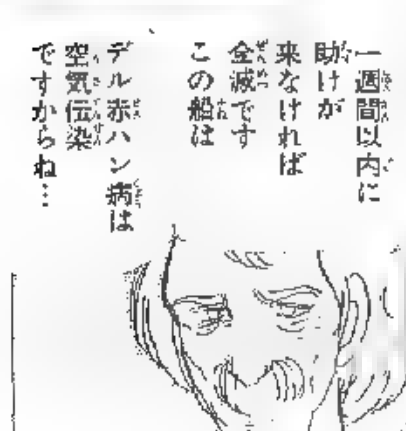
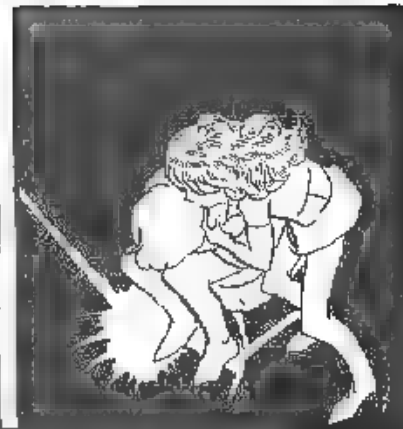


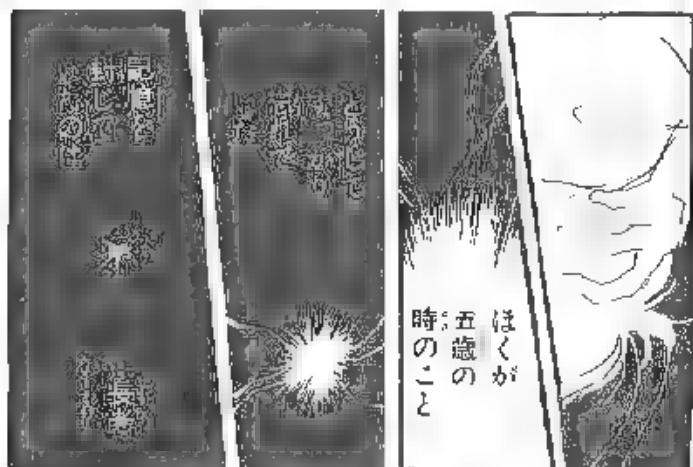
マウスがもう

いません



タダ!



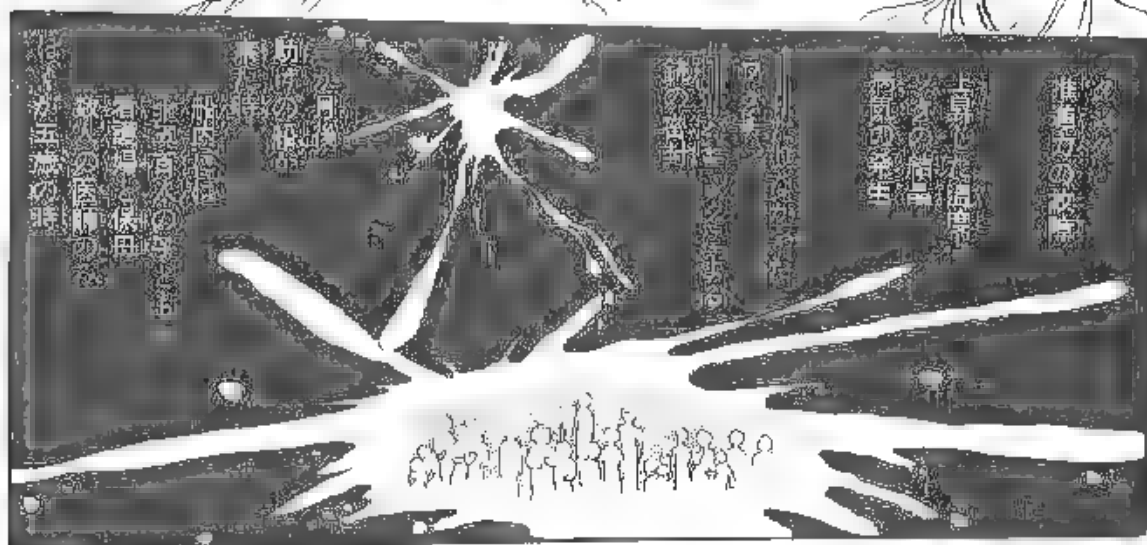


今は時期ではない

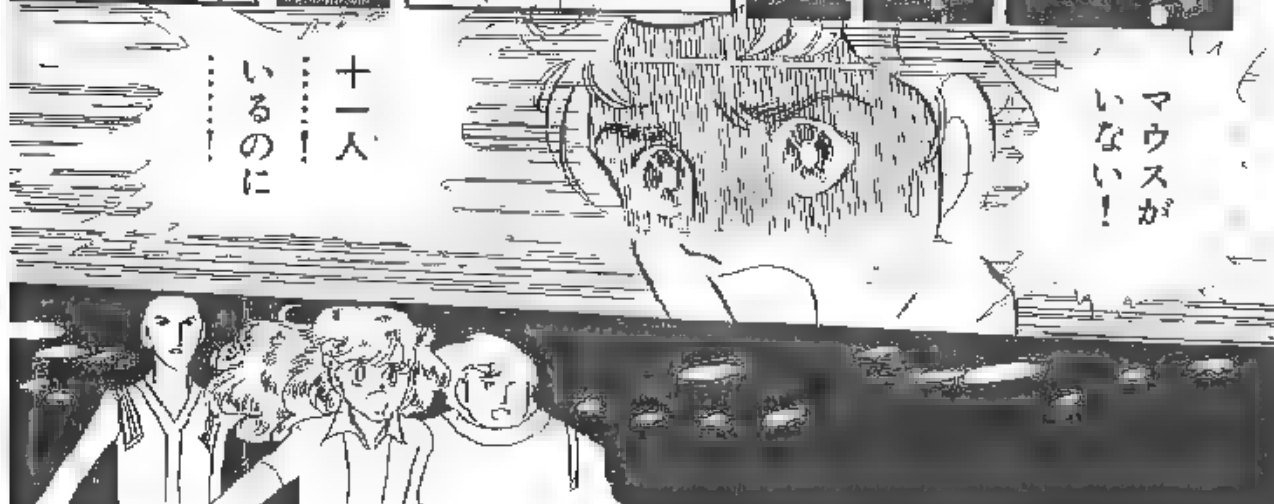
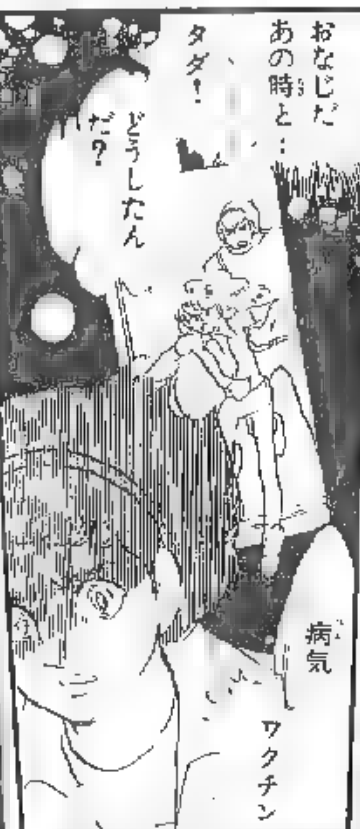
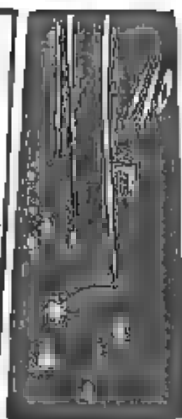
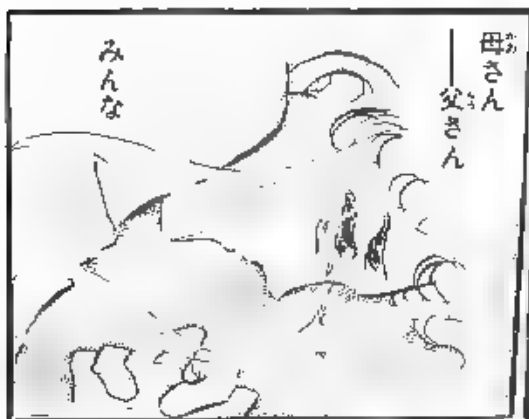


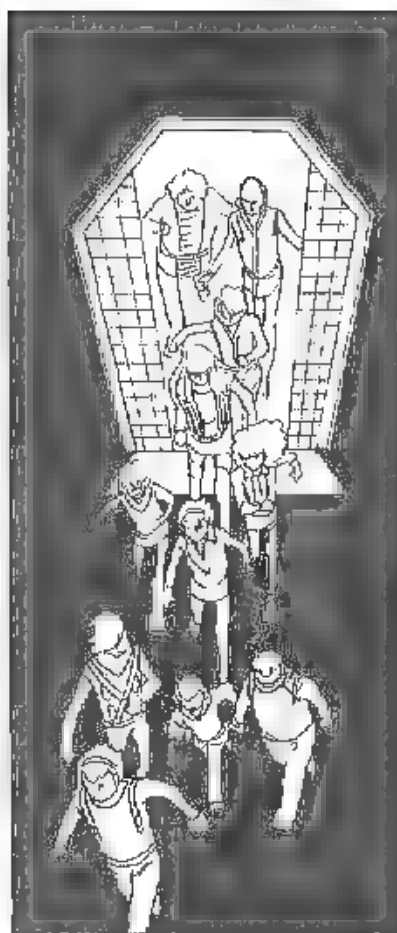
おまえが成長したらしてやろう

おまえの両親の話はタダ



死の船だ



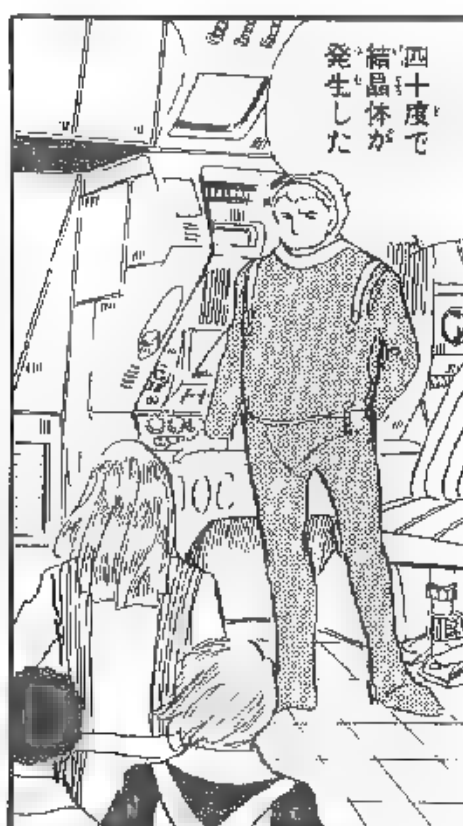




あなみに
死亡率
九十二%
嘔吐赤ハ
ン局部マ
ヒと高熱



こいつか？
デル
赤ハ
ン病
の
ウ
イル
スだ
活
発
な
も
ん
だ



四十度で
結晶体が
発生した



四十四日目だ！

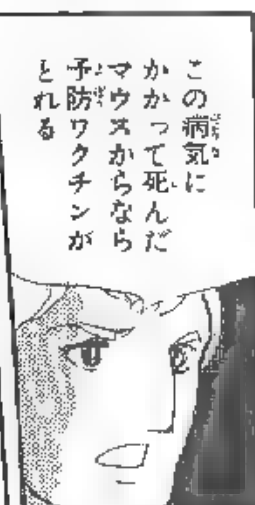


九日後！

船内が
四十度
に達する
のは……



マウスなんか
いないそ
どうするんだ



この病気に
かかって死んだ
マウスからなら
予防ワクチンが
とれる



なんだと
じやオレたちは
死ぬのか

九日後に

からだ中に
赤ハ
ンが
できて

クスリは



赤いボタンを
おすことを
提案する
これは
スクランブルだ！

しかも
生命が
かかっ
てる！





結局
タンクを
修理するしか
ないのか

左のほうがいわれている



修理した
あとがある

まゝの連中も
必死だったん
だろうさ



フープの
失敗が
原因かな

急激に
燃費が
移動した
あけく
ぶちこわれ
たらしい
……

あんがい
あの太陽は
くわせもん
かもしれん

二十六日
三十一度





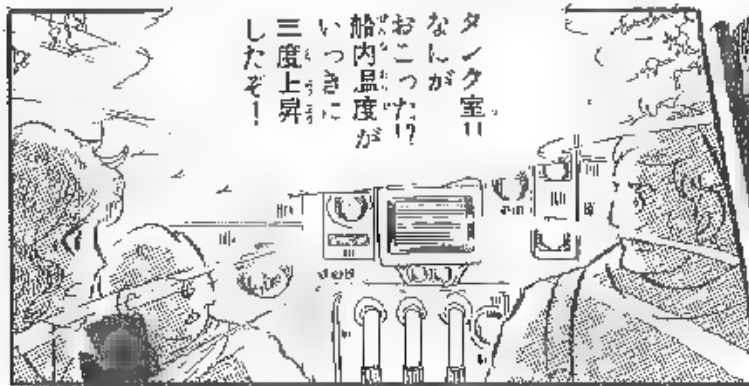




あつちの
安全装置は
無事動いてる
らしい



右の
タンクまで
やられる

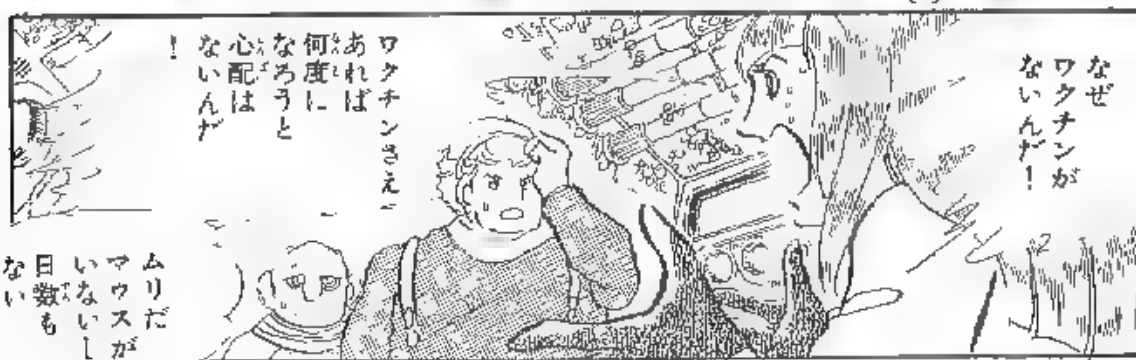


タンク室は
なにが
おこつた?
船内温度が
いっきに
三度上昇
したぞ!



方法が
ないだ
と……

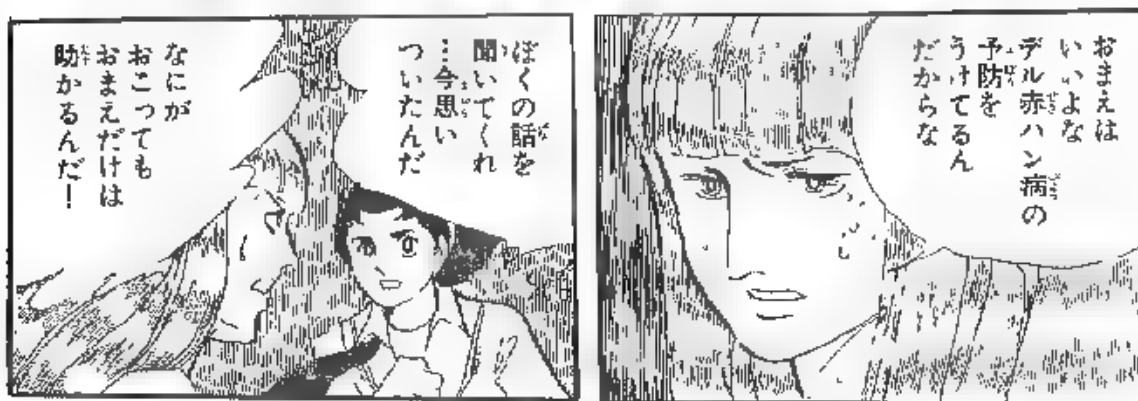
……

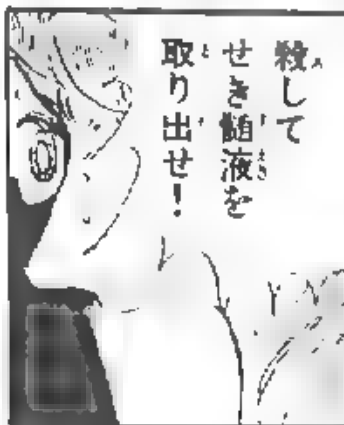
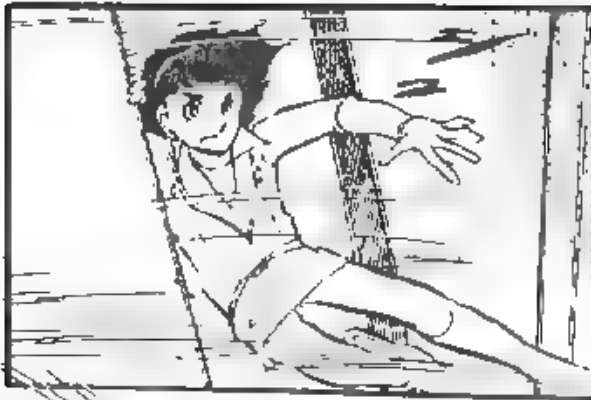


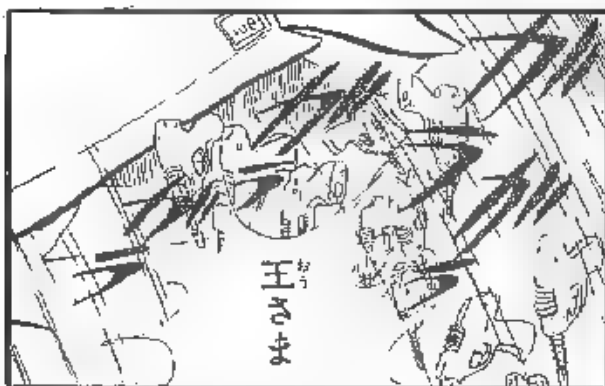
なぜ
ワクチンが
ないんだ!

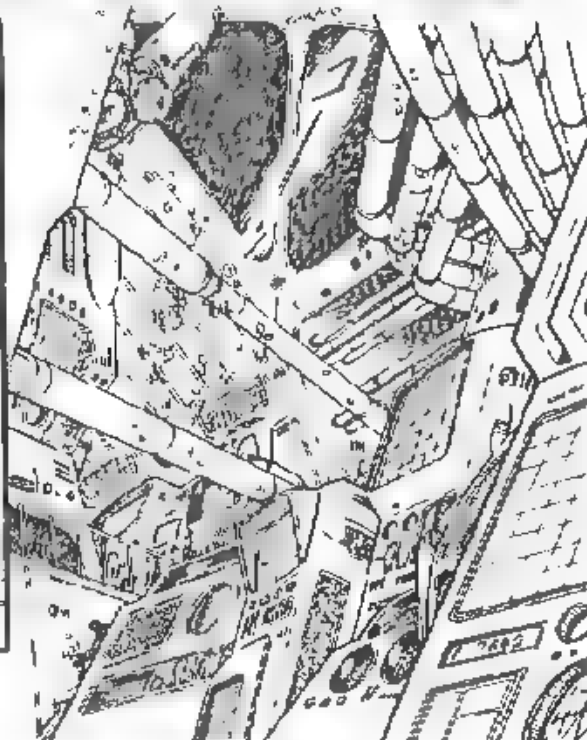
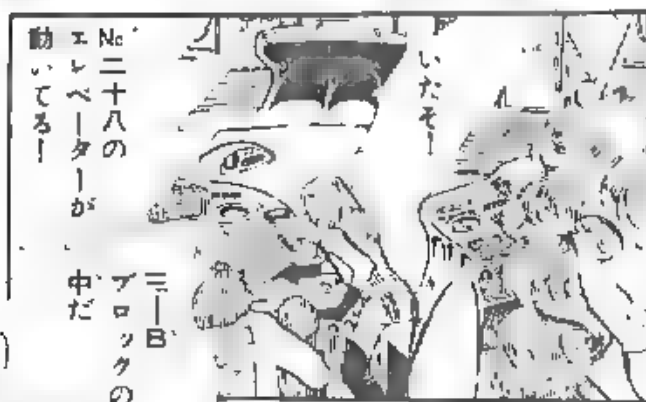
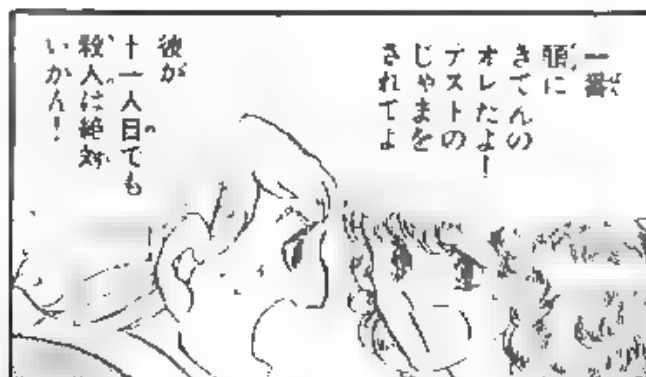
ワクチンさん
あれば
何度にも
なろうと
心配は
ないんだ

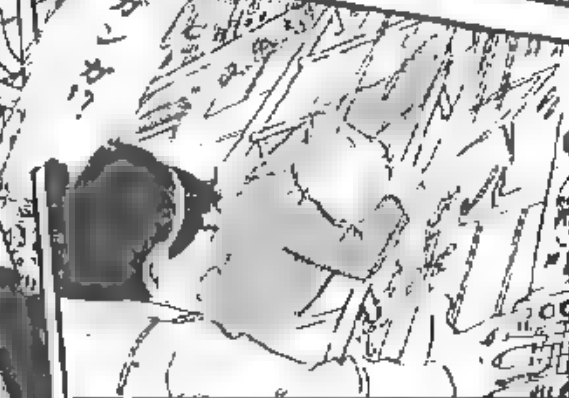
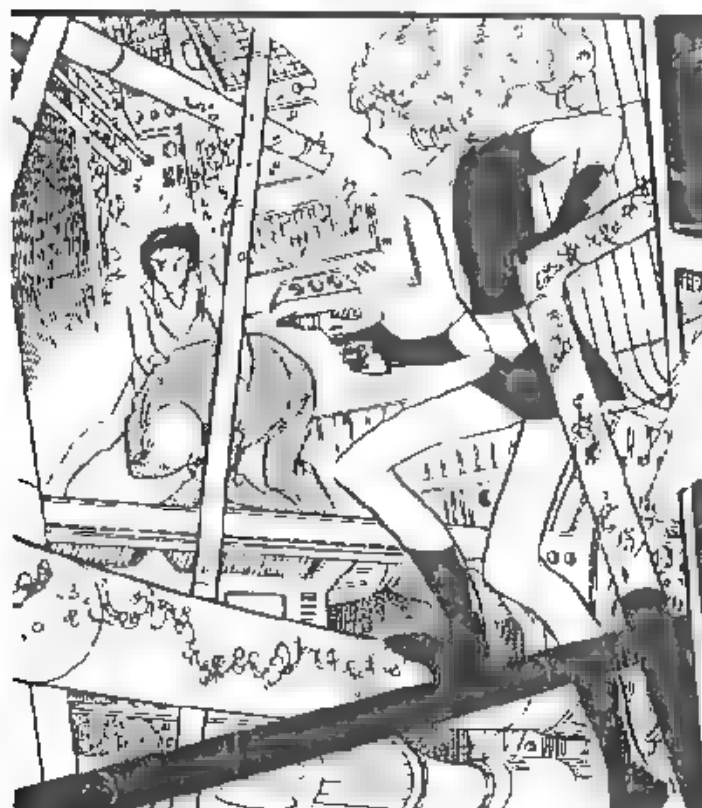
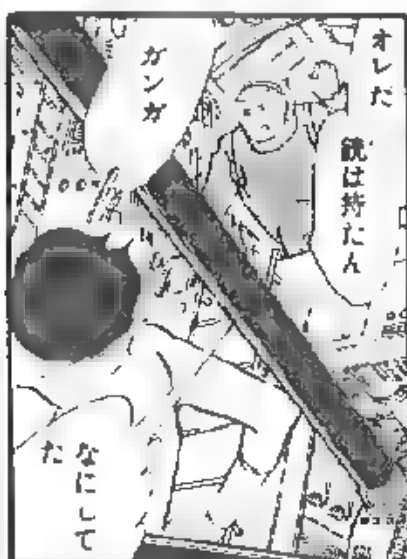
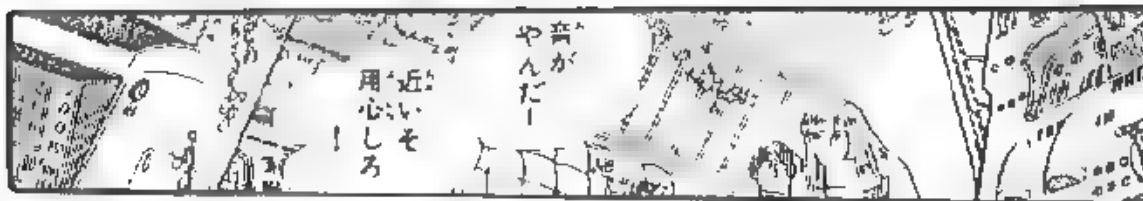
ムリだ
マウスが
いないし
日数も
ない

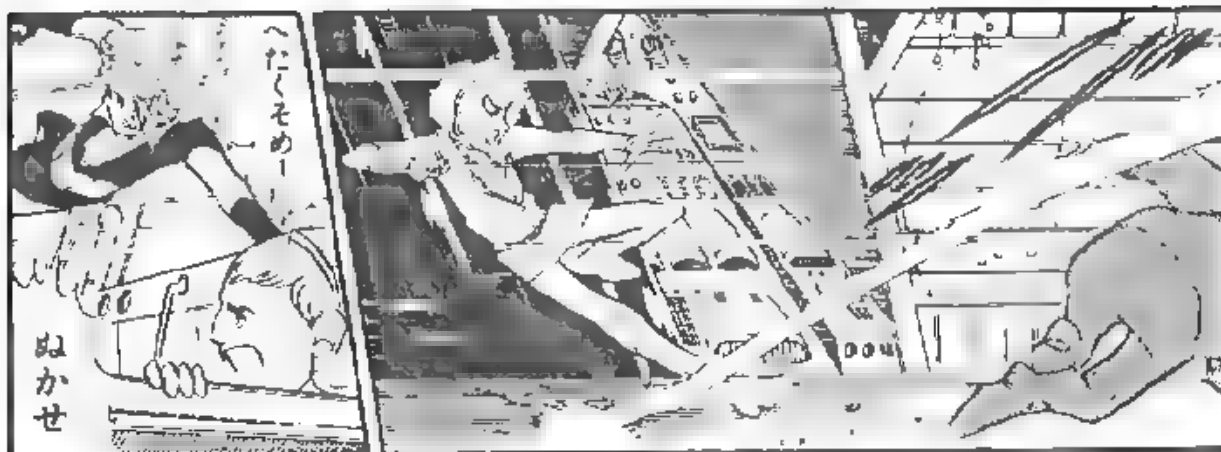




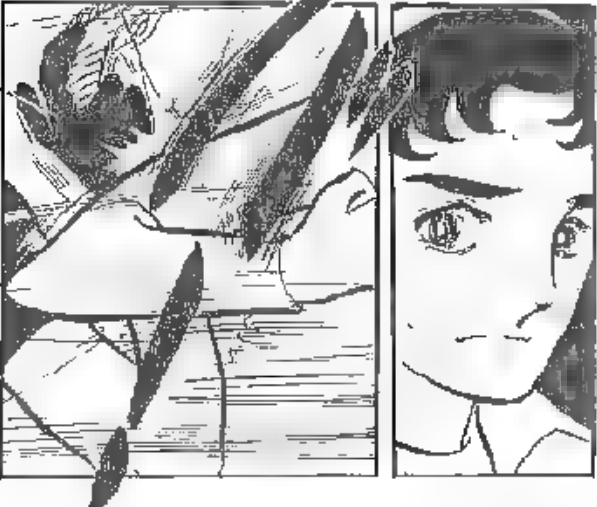
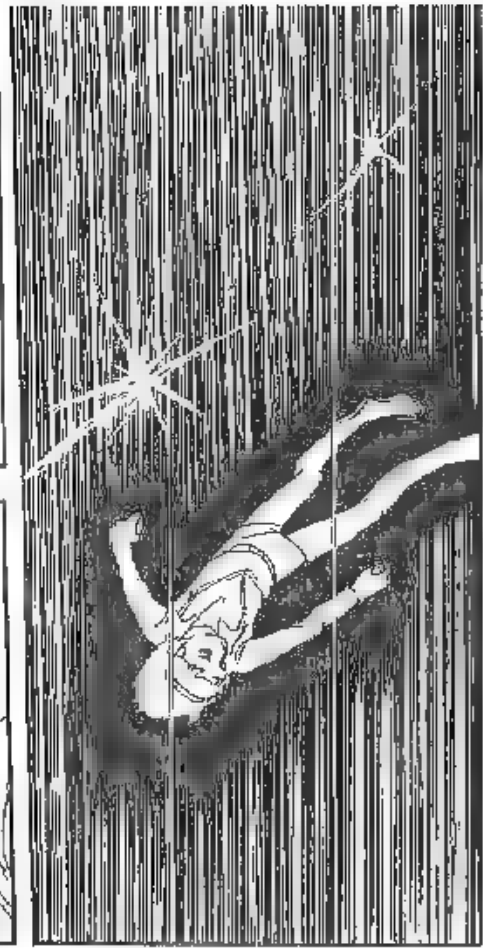


















ワクチン……



彼の熱さえ
さがれば
彼の赤ハチから
ワクチンが
取れる



心配はない 彼はもう
なおりかけているんだ
しかも症状は軽い
病気はおもてに
出していない



時間との
競争だ
結晶が先に
できるか
ワクチンが先に
取れるか
とここで
船の温度を
さげる
方法だが



ワクチン！
そうか！
オレの
クロレラは
ムダじゃ
なかった
んだ！
熱なんざ
解熱剤で
すぐさがる
おそろく
はね



この船は
住宅区の
てっぺんを頭ト
太陽にむかっ
ている
エレベーターの
中にこの
爆発物百二十コを
いっばい
つめこんで



最初の
爆発で
軌道が
ずれた
温度を
さげると！

もう一度
やるんだ



あ！



爆発させ
れば



船が
ふつとどろー

しかし
うまくいけば
太陽から
脱出
できる



船内図を見れば
どこに爆発物が
あるのかわかる！
全員でやれば
四時間で
用意が
できる

それはいいが
おまえを
この部屋から
出すわけには
いかん

一人の手も
おしい時だぞ

タダを
つれて行け
まちはいい
ない



信用できん！

信用
していい

十一人目は
オレだ

ガンガ...

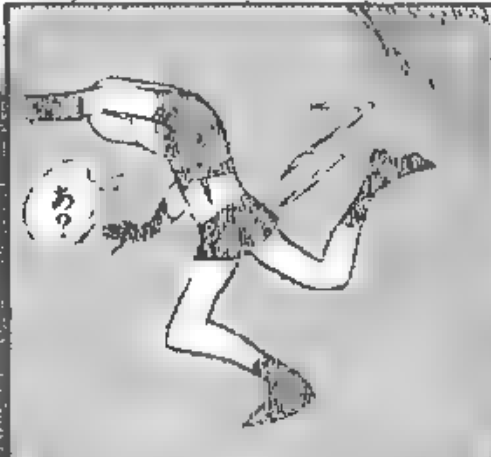
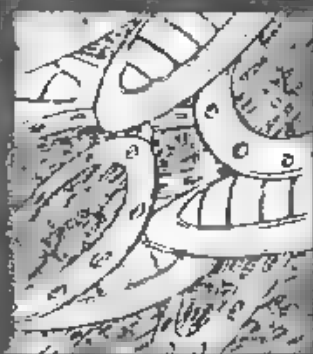
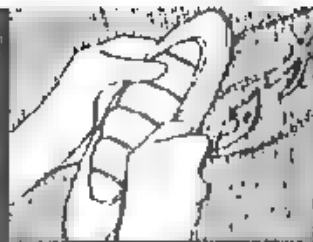
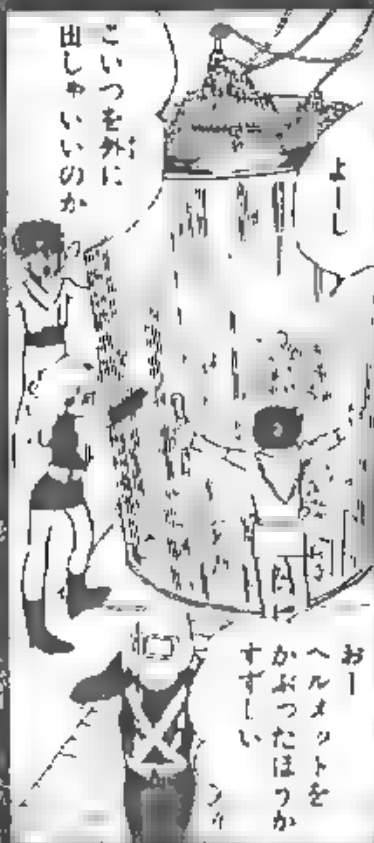
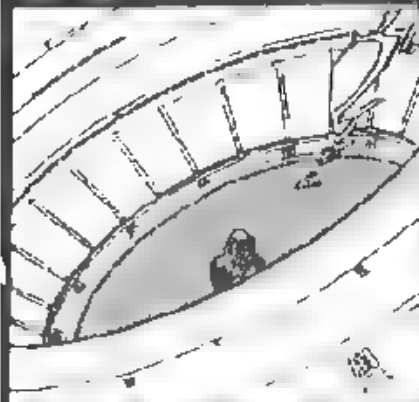


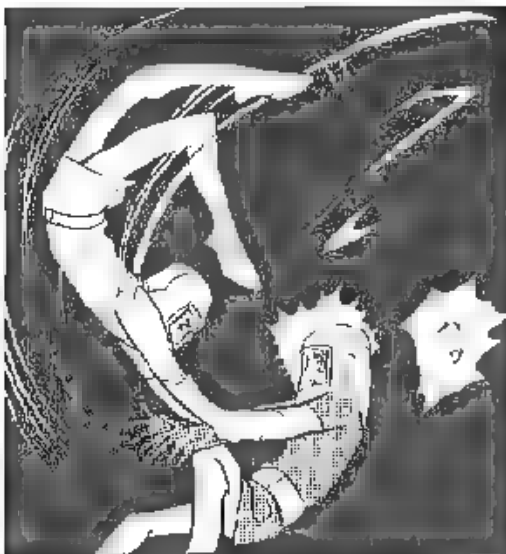
おっと！
乱暴するなよ
生きた
ワクチンだぜ
オレは

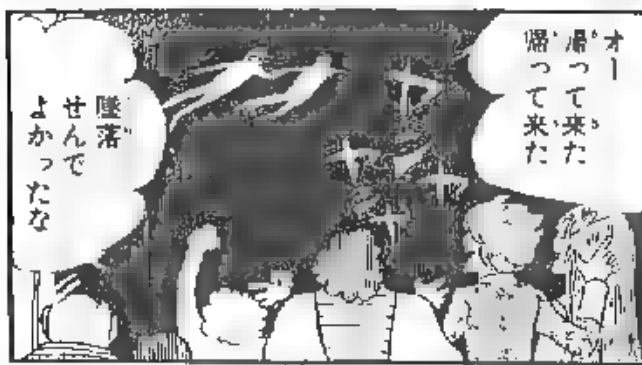
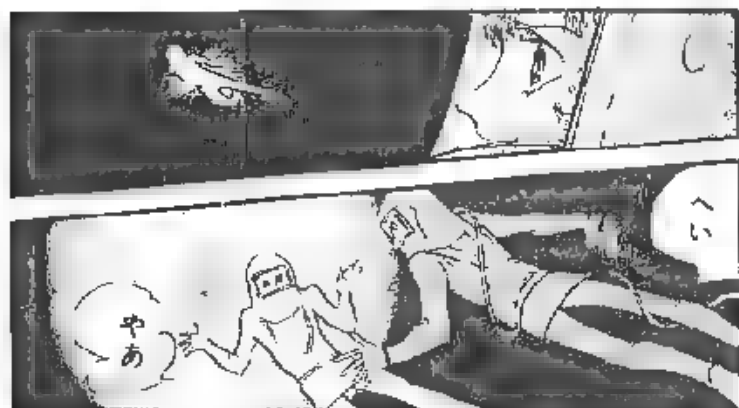
わる気は
なかったんだ
言ったら
実験用の
人造人間
だって

実験！
実験のために
来たのか

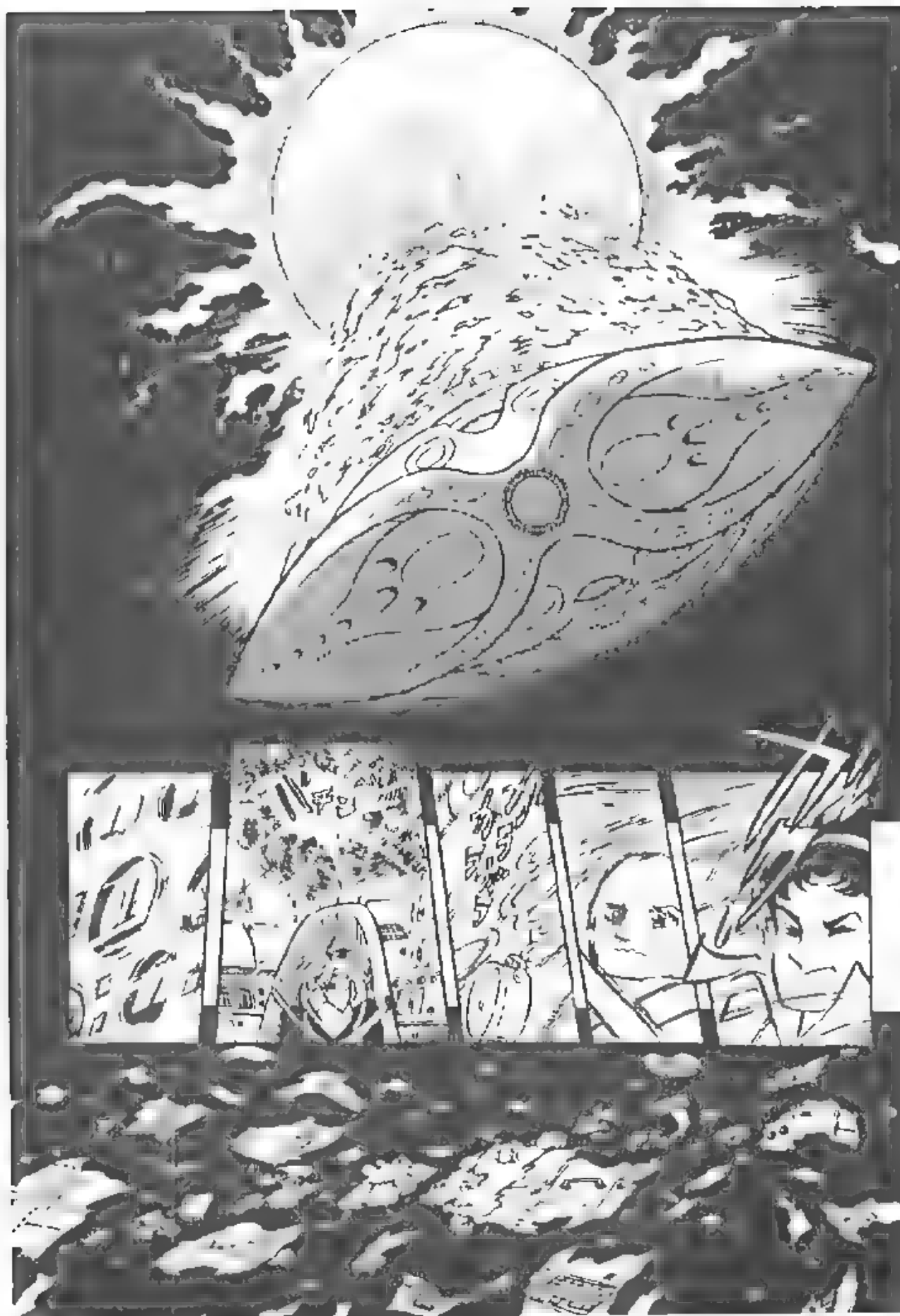


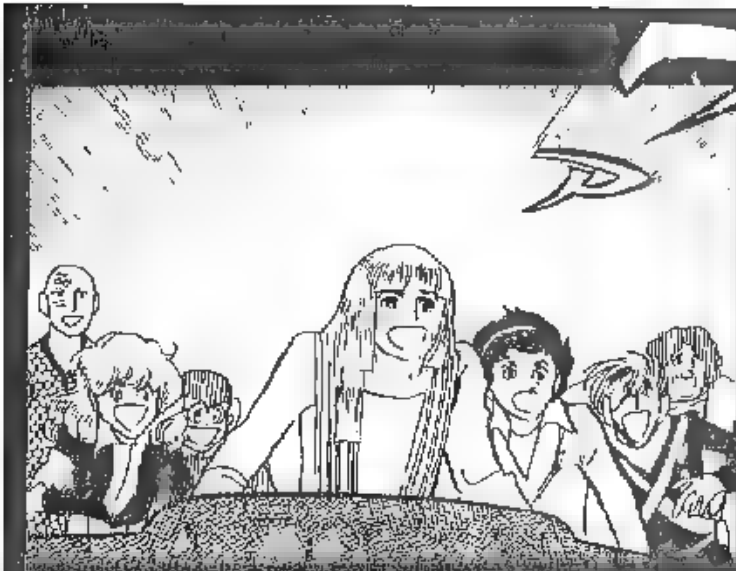












二 三日中には
温度もあがり
始めるさ



五日後—
四十二度
三十四度



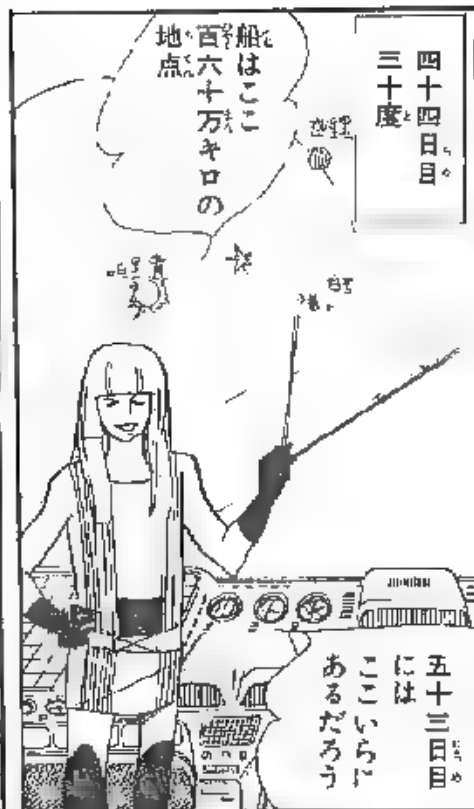
まあ いい
タイミンク
だったな
ほい
つぎ

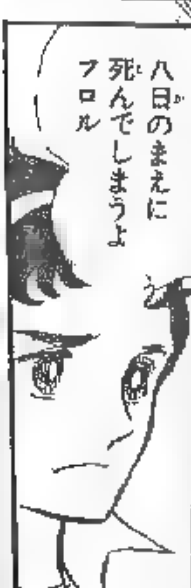
それが
ワクチンか?

そ
当分結晶体は
発生して
るだろうな



遠くから—







反対してんのは
おまえだけだからな

こいつは
絶対多数決だ



ガンガ

王さま

アマゾン



国へ帰るのが
二年半遅れるだけだ

……じゃ
ボタンを

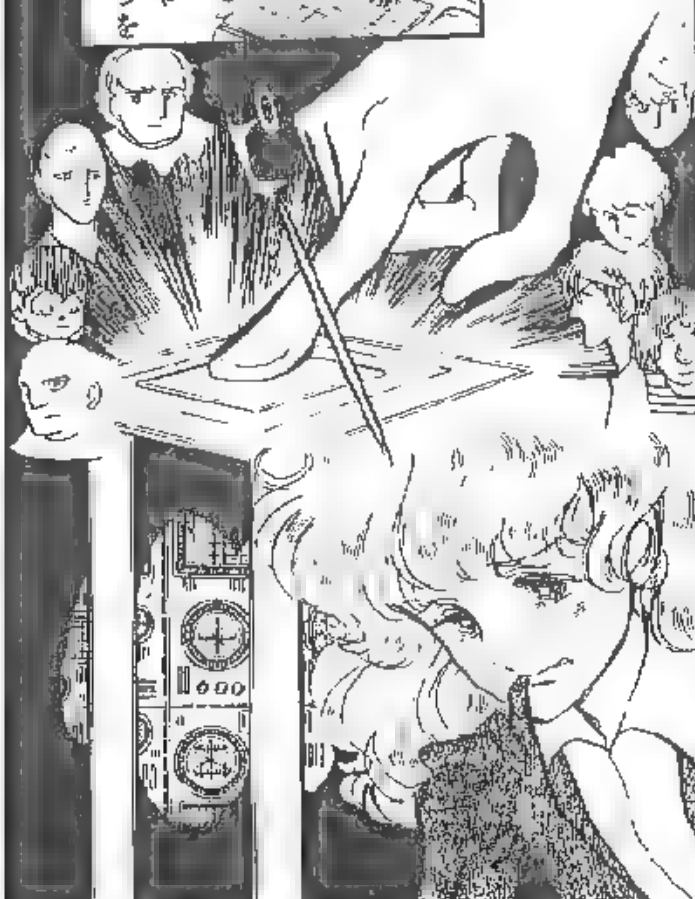
またつきが
ある

そうだな



女性も
いいもんだぜ
フロル!

フロル!



フロル



ぼくの星へ
来りやいい
一夫一妻制だ
ばくと
結婚しなよ



熱が
あるのか？
ないよ



…となりの領主
十八も年上だぜ
…いいもんか！

そんな領主
ふっちゃまいなよ



シー



だってオレが
変化して
女になるの
ずっと
先だぜ

だから
待つよ



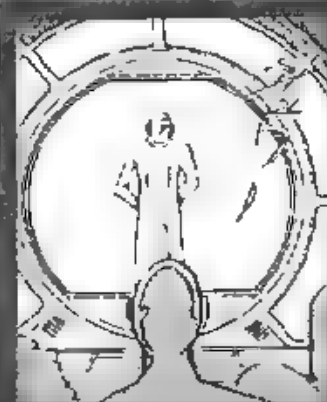
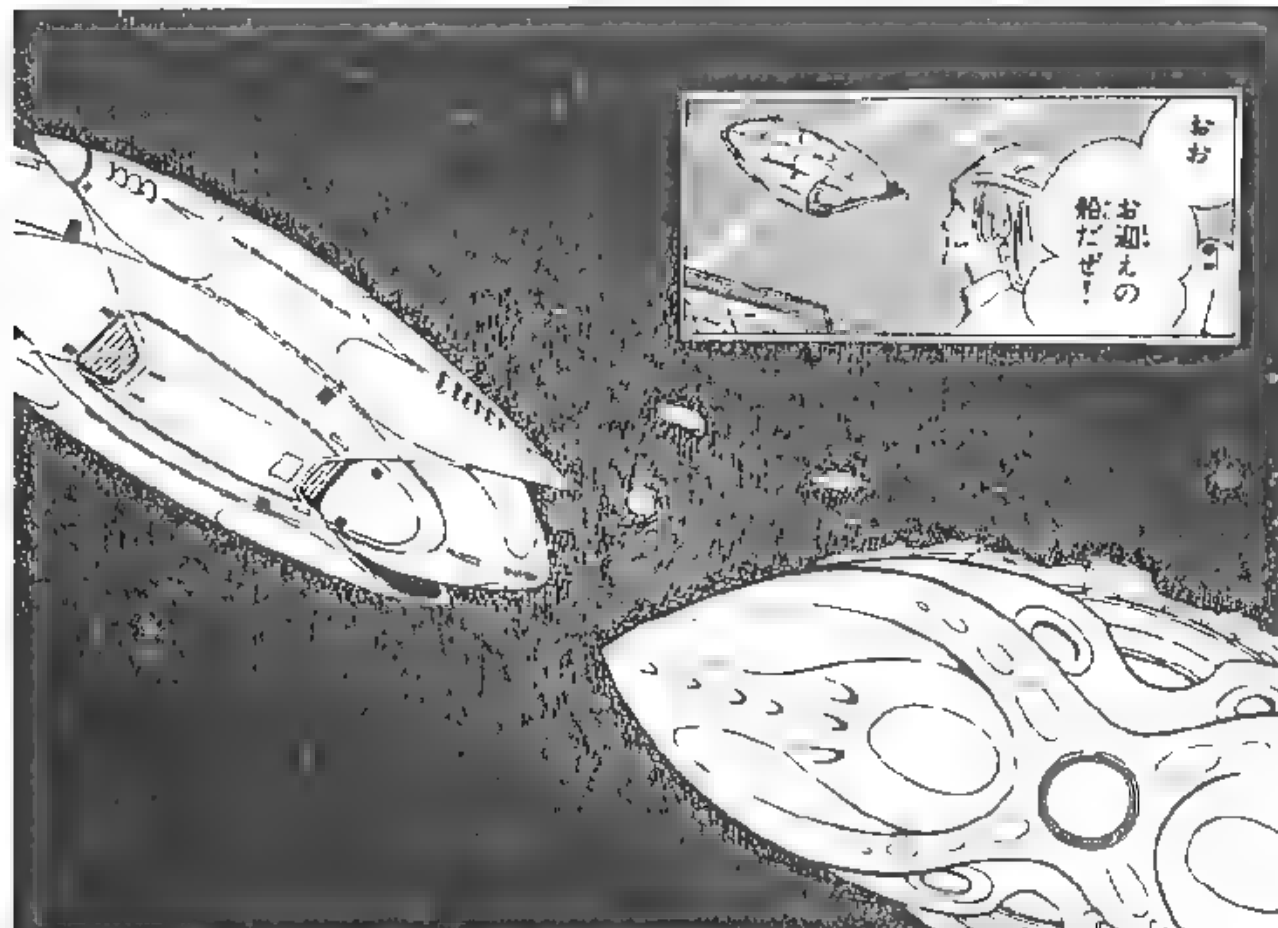
美人に
なるか
どうか
わから
ないぜ？

きつと
美人に
なるよ



どうした？

…やっぱ
熱がある
みたい…

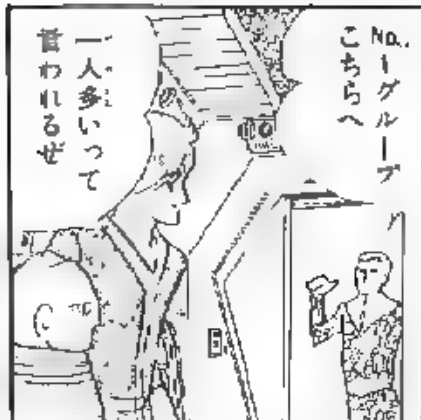




やあ
ホルスマン

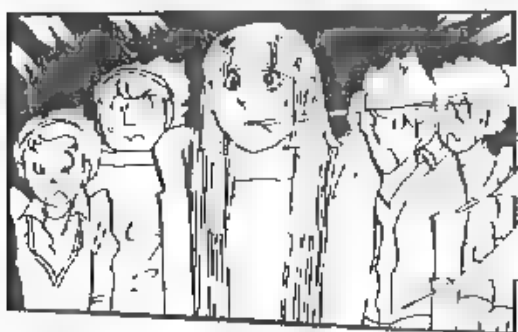


こくろう
さまでした
グレン大佐

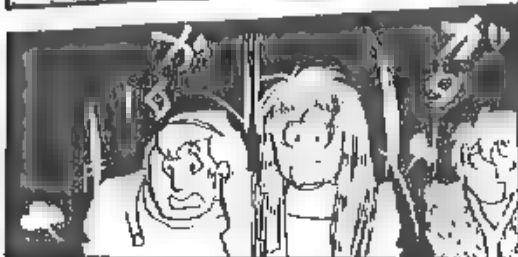


No.1グループ
こちらへ

一人多いって
言われるぜ



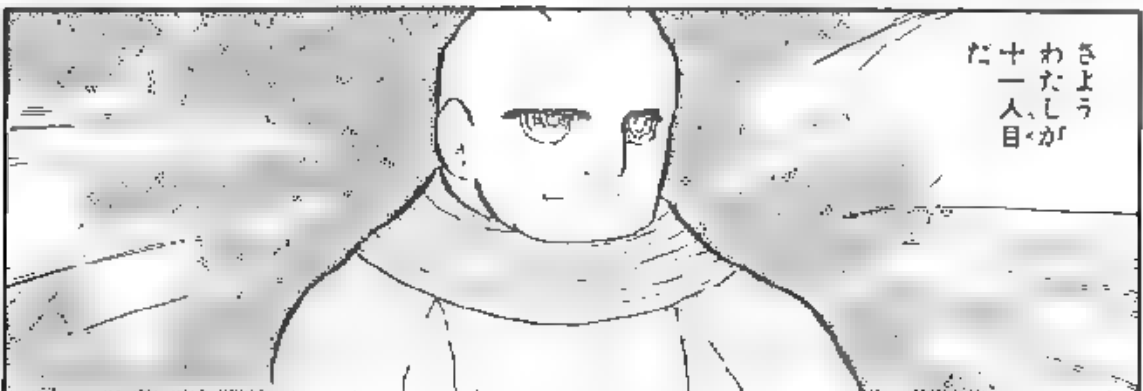
着席
!!



あ……!

あ……!?

石頭
!!



さよう
わたしが
十一人目

今回におけるわたしの任務は一受験生をよそおってグループにはいりこみ

五十三日までスクランブルをおこして赤いボタンをおさせること——と

受験生の生命を守ることを二つだった

最初から組まれていたのだから大学のワナだ！

ある意味じゃタダの言っただけじゃないか

タダよりわたしのテレパシーのほうがまさっていた

そうおこるな七十組すべて一人多く組まれたのだ

なんたる陰謀

コンピュータの事故についてはタダガンガともにわびを言いたい

あれはわたしがやったのだ

王さまがタダを疑ってるのを利用してスクランブルをおこそうとね

たがガンガをショートさせようとは思わなかった

まったくすまなかった

あまりいい任務ではなかったがね

宇宙はつねに変化にみちている

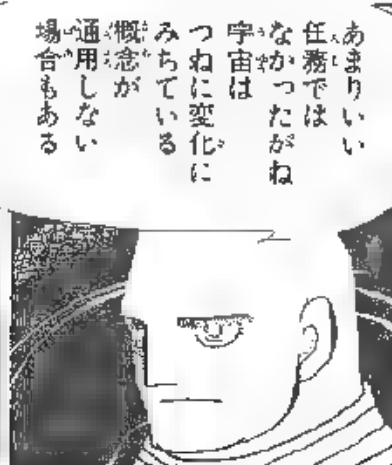
概念が通用しない場合もある

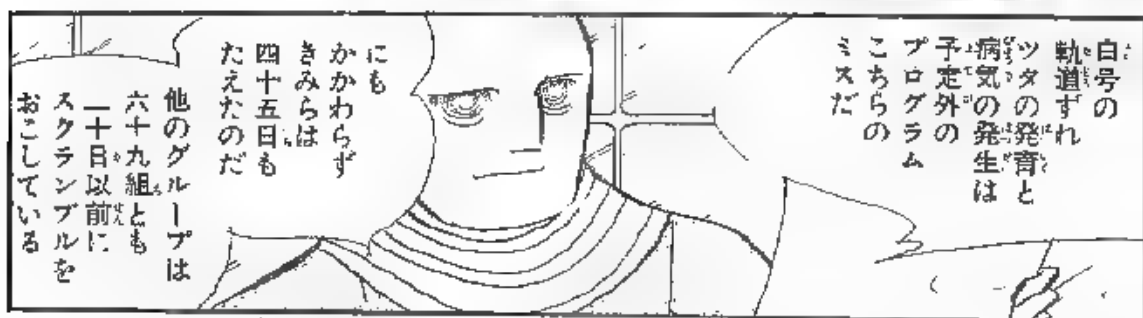
事態は急変する

的確で早い判断力が必要だ

異常に異端の十一人目が存在する

ようなものだ







われわれは
故意にきみを
白号のグループに
入れたのだ



ワクチンなしで
生命を
とりとめた
一人だ

そう
両親のことは
長老が語って
くれるだろう
あのかたは
宇宙大学の
われわれの先輩で
そして白号の
キャプテン
だった



できれば
バイロットコースへ
進んでほしい
きみらは第一級
宇宙海賊になれる
十分な素質が
あるぞ



さて ともあれ
合格おめでとう
宇宙大学の
課程は
自由・調和・博愛だ
しつかり勉学に
はげみたまえ

いずれきみらは
それぞれの
適性のままに
自由な旅へと
出て行くだろうが

さて
ステーションだ
各方面行きの
バスが出てるぞ



